



# テラス(標準上止め)

## 取付け説明書

### ●この説明書について

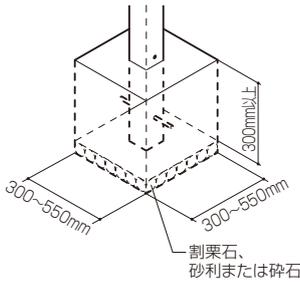
- ・他の商品と共通となっておりますので、商品によっては設定のない仕様も掲載されております。
- ・必ず取付けされる方にお渡しください。

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

## チェックポイント

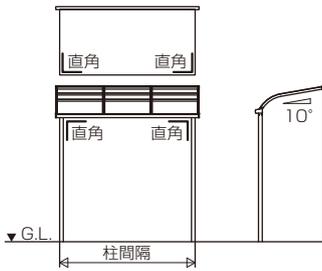
### ①基礎寸法

P.6参照



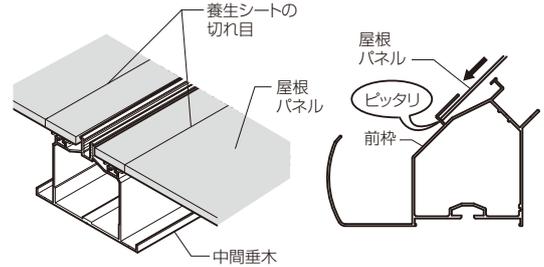
### ②柱の垂直・屋根の直角・勾配

P.12参照



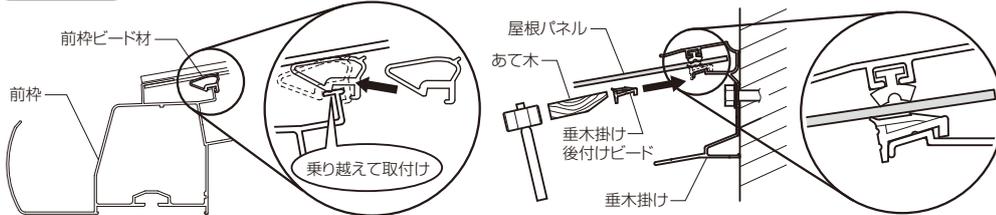
### ③屋根パネルののみ込み・すき間

P.26参照



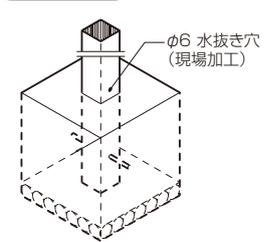
### ④後付けビードの取付け

P.26参照



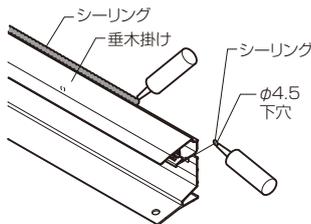
### ⑤水抜き穴

P.28参照

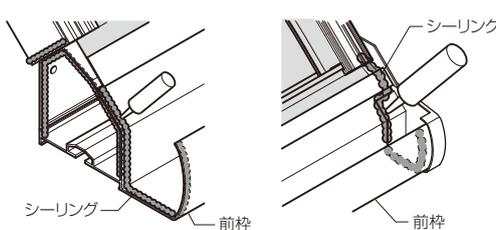


### ⑥シーリング

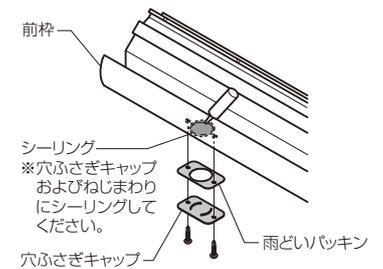
#### ●垂木掛け P.18参照



#### ●前枠 P.24参照

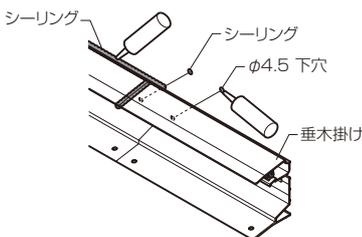


#### ●雨どい P.28参照

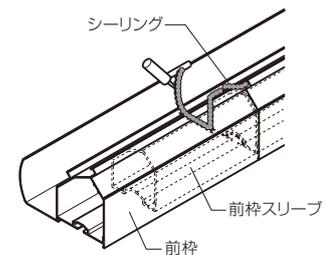
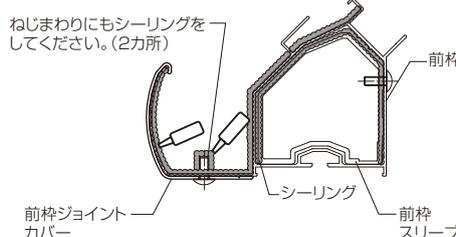


### ●連結部

#### 垂木掛け連結部 P.29参照



#### 前枠連結部 P.32参照



### ⑦施工完了後、ねじ・ボルトの締め忘れがないかを確認してください。

## ■取付けされる方へのお願い

- 同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。  
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

### ●設置条件

- ・本製品は、タイプ・サイズごとに設置可能な階数が決まっています。右記の表にしたがって取付けてください。
- ・他社商品(バルコニーなど)と組合わせて設置しないでください。
- ・母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により製品が破損するおそれがあります。
- ・風当たりの強いところでは風が抜けなくなりますので、テラスの周囲を囲わないでください。
- ・崖っぶちなどの高低差のあるところには設置しないでください。

■テラス 標準上止めタイプ

	1階	2階	3階
3・4尺	○	○	○
5・6尺	○	○	×
7～15尺	○	×	×

### ●躯体への固定

- ・垂木掛け、柱壁付け固定部品は柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。躯体位置がわからない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けないでください。
- ・躯体が経年劣化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけに固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。
- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

### ●部材の固定

- ・ねじ・ボルトは当社指定品の指定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
  - φ4ねじ：2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)
  - φ5ねじ：3.0N・m±0.5N・m(30±5kgf・cm)
  - M6ボルト：5.2N・m±0.5N・m(52±5kgf・cm)
  - M8ボルト：12.5N・m±0.5N・m(125±5kgf・cm)
- ・取付け後、ねじ・ボルトにゆるみ・ガタツキがないことを必ず確認してください。

## ▲ 注 意

### ●基礎について

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ・モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂(海砂)および塩素系強アルカリのコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結材など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地では凍上線より下まで柱を埋込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・柱(屋根柱は除く)には水抜きできるよう、柱基礎には必ず碎石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分(4日～1週間以上)にとり、その間は、重たいものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。
- ・埋込柱内部にモルタルやコンクリートなどが入ったり、水がたまらないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。

### ●パネルについて

- ・屋根パネルは当社指定品をご使用ください。
- ・屋根パネルの取付けは垂木へののみ込みが左右均等になるようにしてください。パネルが強風により、飛散するおそれがあります。

### ●取付け上について

- ・みだりに改造・変更をしないでください。
  - ・柱の移動は当社指定範囲内にしてください。
- ※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

### ●絶縁処理について

- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。
- ※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

### ●シーリングについて

- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充て込んでからねじ止めしてください。
- ・シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のシーリングはひび割れ防止のために、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

#### ■シーリングメーカー

・信越化学工業	シーラント72
・モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
・東レ・ダウコーニング(株)	SE960

### ●プライマーについて

- ・プライマーが必要な場合は必ず処理を施してからシーリングを行なってください。

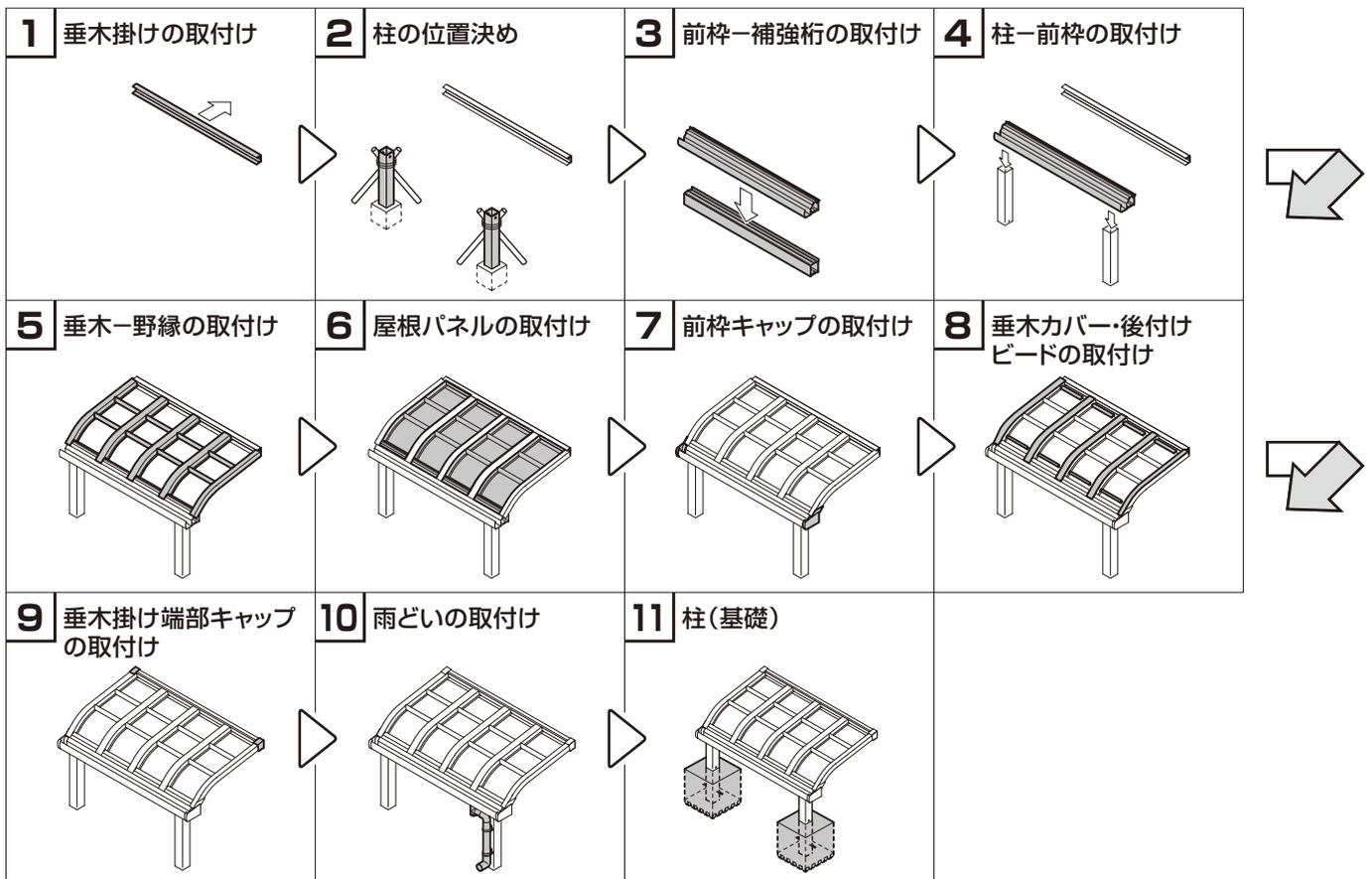
## ■取付け上のお願ひ

- 水平・垂直は水準器などで正確に出してください。
- 取付けは専門業者が行ってください。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 取付け時は、必ず足場を設けてください。
- 前枠の内観左側にブランドラベルが張ってあります。間口切詰めをする際には、ブランドラベルがなくなるようにしてください。
- シャッターボックスの上を取付ける際は、メンテナンスのためのスペースを確保してください。

# INDEX

■ 取付される方へのお願い	2	■ 連棟タイプの場合	29
■ 取付け上へのお願い	3	1 垂木掛けの取付け	29
■ 構造説明図	6	2 前枠・補強桁連結部の組立て	29
■ 寸法図	12	<b>オプション</b> 1スパン端部下止めタイプの取付け詳細	34
■ 取付け前準備	16	<b>オプション</b> 屋根材ホルダーの取付け	35
■ 取付け順序	18	■ 梱包明細表	36
1 垂木掛けの取付け	18	■ 納まり図	52
2 柱の位置決め	19		
3 前枠・補強桁の取付け	20		
4 柱・前枠の取付け	21		
5 垂木・野縁の取付け	23		
6 屋根パネルの取付け	24		
7 前枠キャップの取付け	24		
8 垂木カバー・後付けビードの取付け	26		
9 垂木掛け端部キャップの取付け	27		
10 雨どいの取付け	28		
11 柱(基礎)	28		

## 施工の流れ

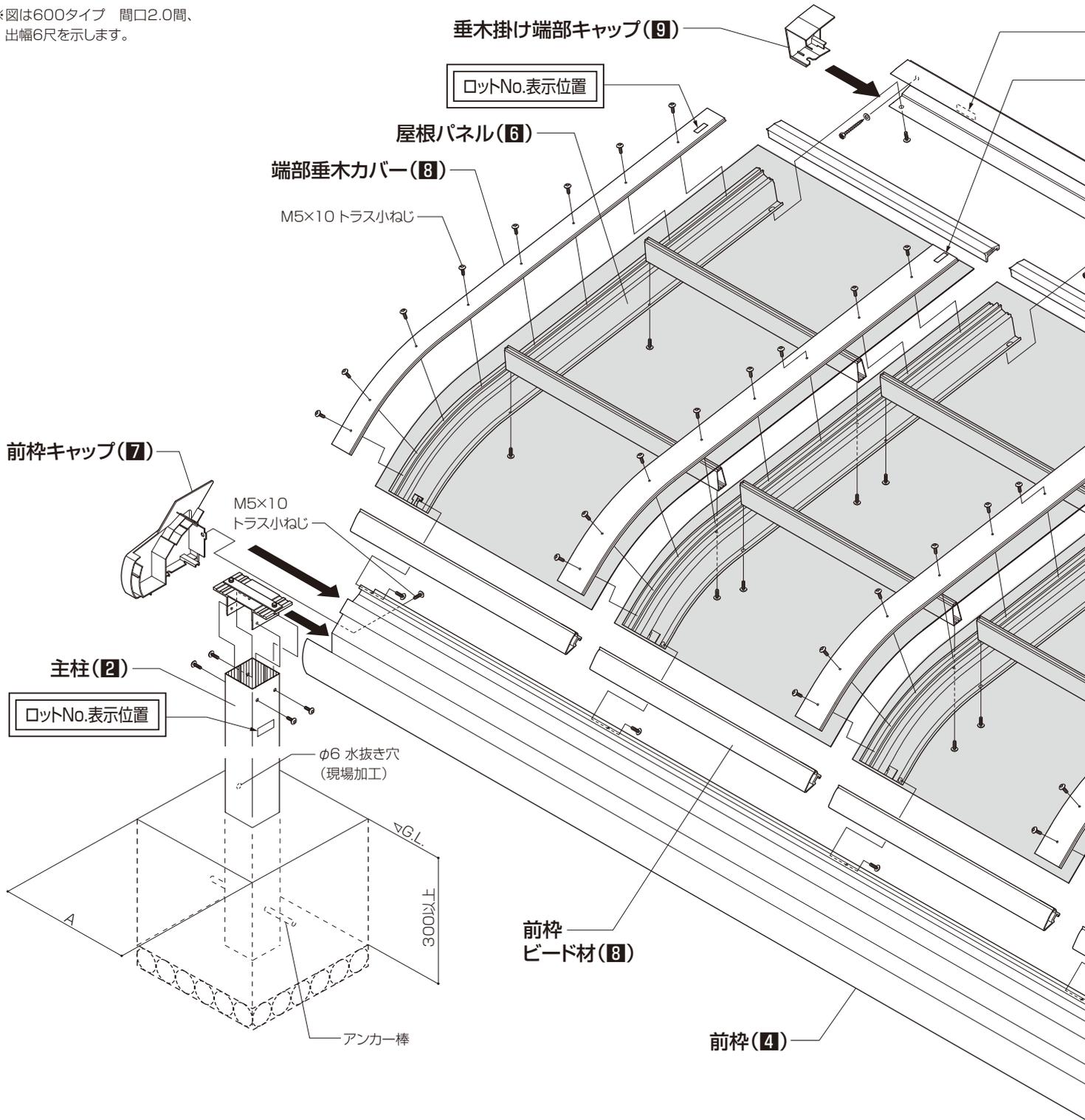




# 構造説明図

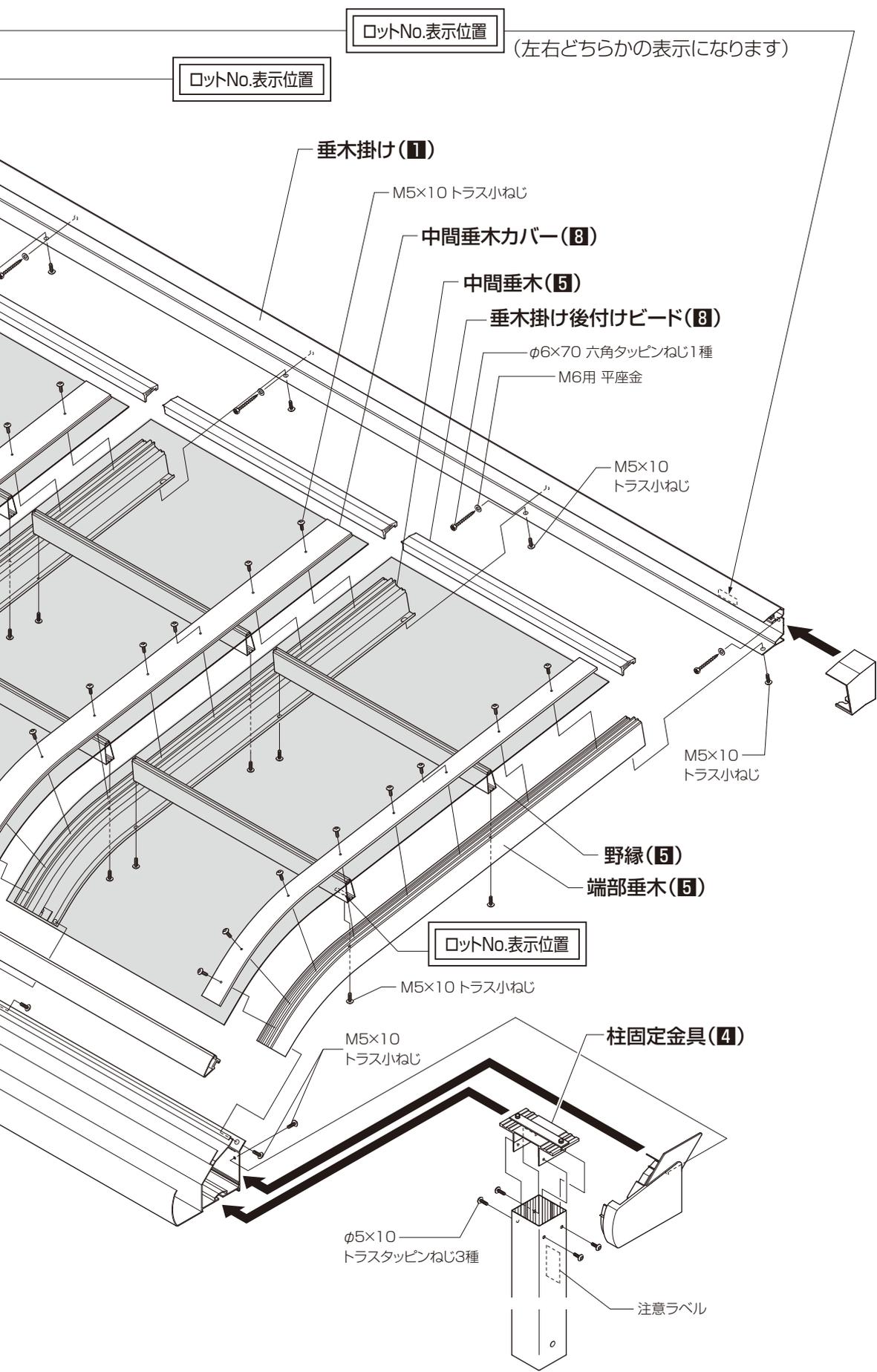
## ●R型屋根

※図は600タイプ 間口2.0間、  
出幅6尺を示します。



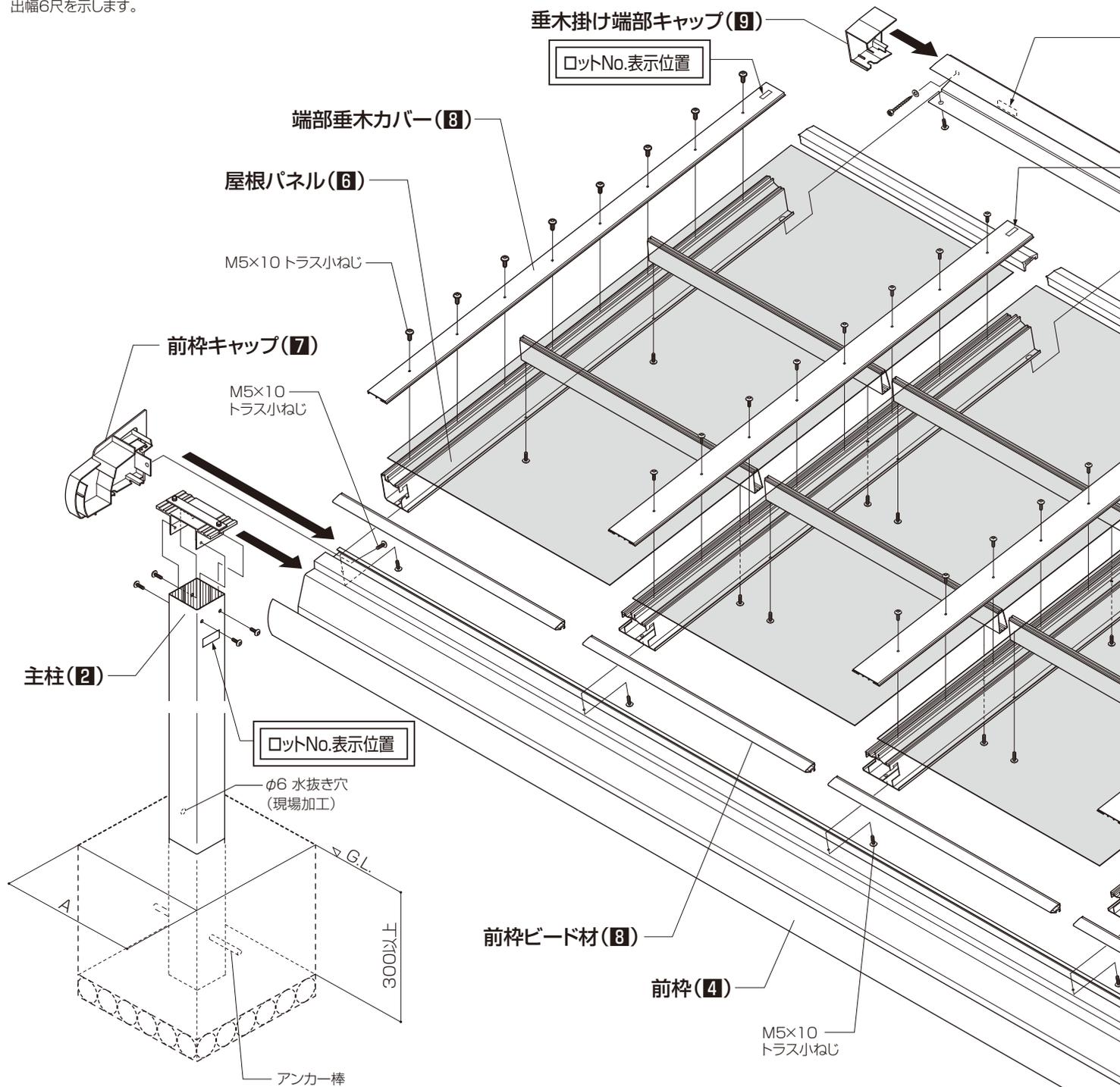
## ●基礎サイズ表(A寸法)

タイプ	600タイプ									1500タイプ									3000タイプ			
	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	3R	4R	5R	6R			
1.0間																						
1.5間																			□500			
2.0間	□300									□500									□500			
2.5間通し																						
3.0間通し	□350			□500						□550												



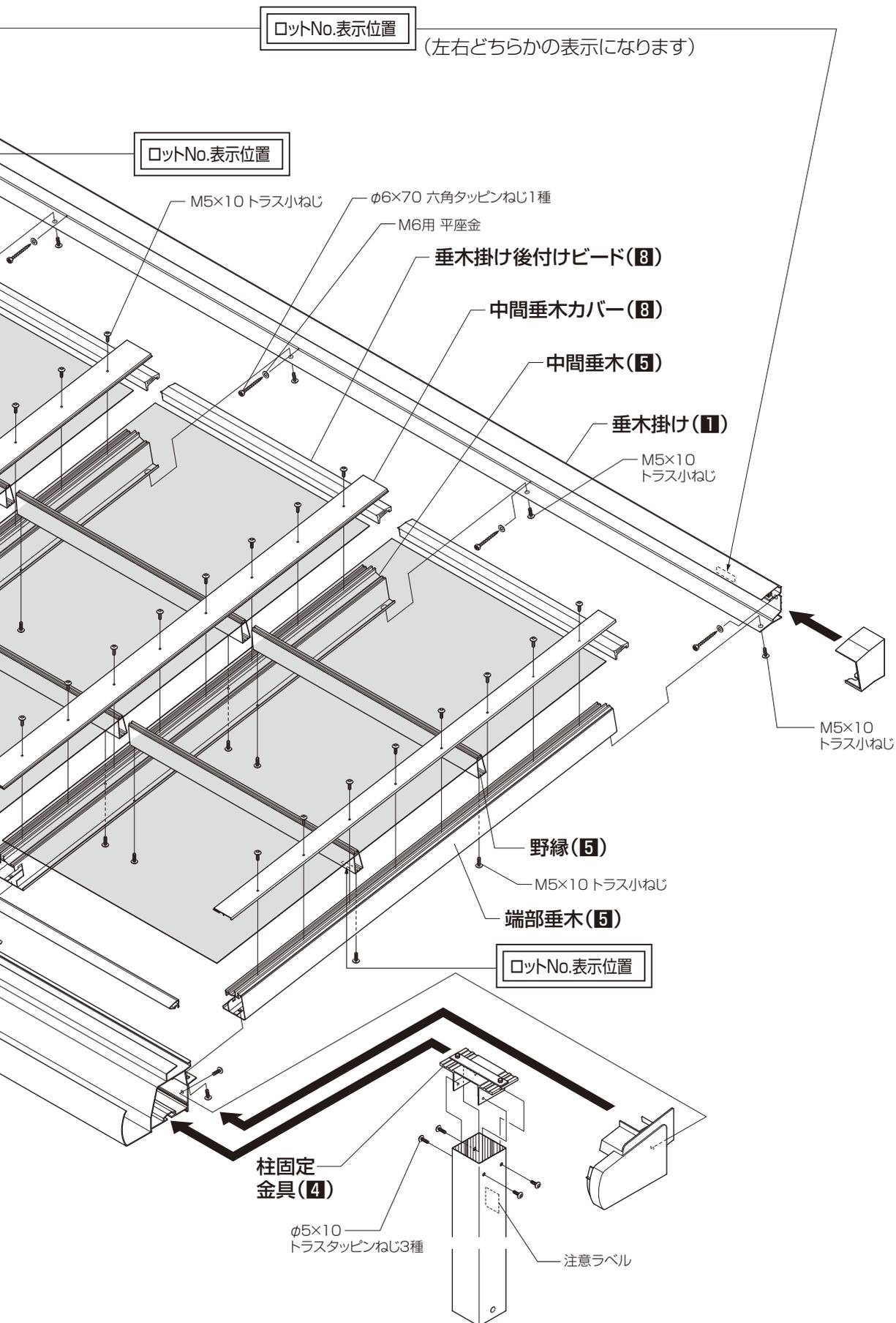
# ●F型屋根

※図は600タイプ 間口2.0間、  
出幅6尺を示します。



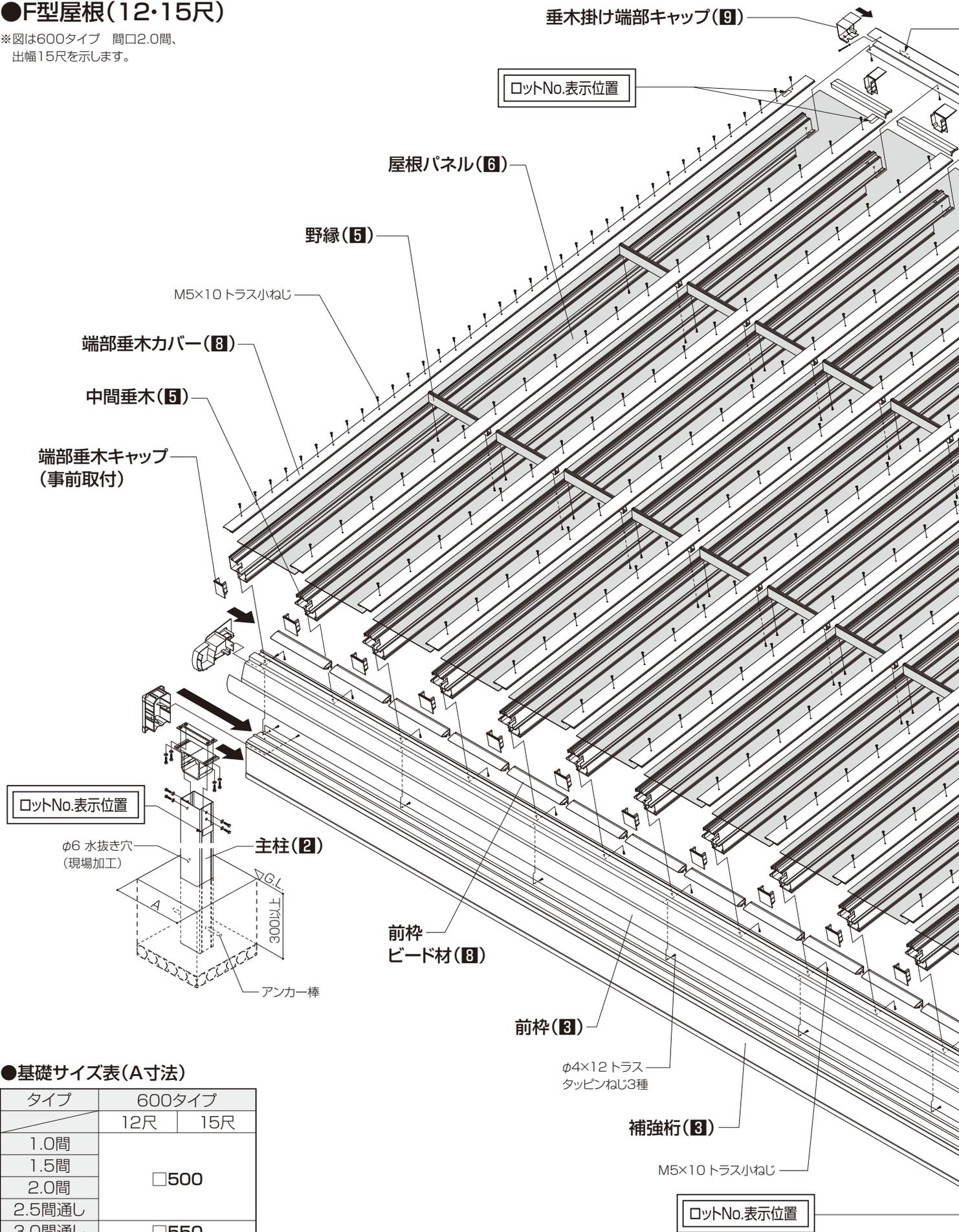
タイプ	600タイプ									1500タイプ									3000タイプ			
	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	3R	4R	5R	6R	
1.0間																						
1.5間																			□500			
2.0間	□300									□500									□300			
2.5間通し																						
3.0間通し	□350			□500			□550															

MAN-280A\_201612  
M922\_201612B



# ●F型屋根(12・15尺)

※図は600タイプ 間口2.0間、  
出幅15尺を示します。

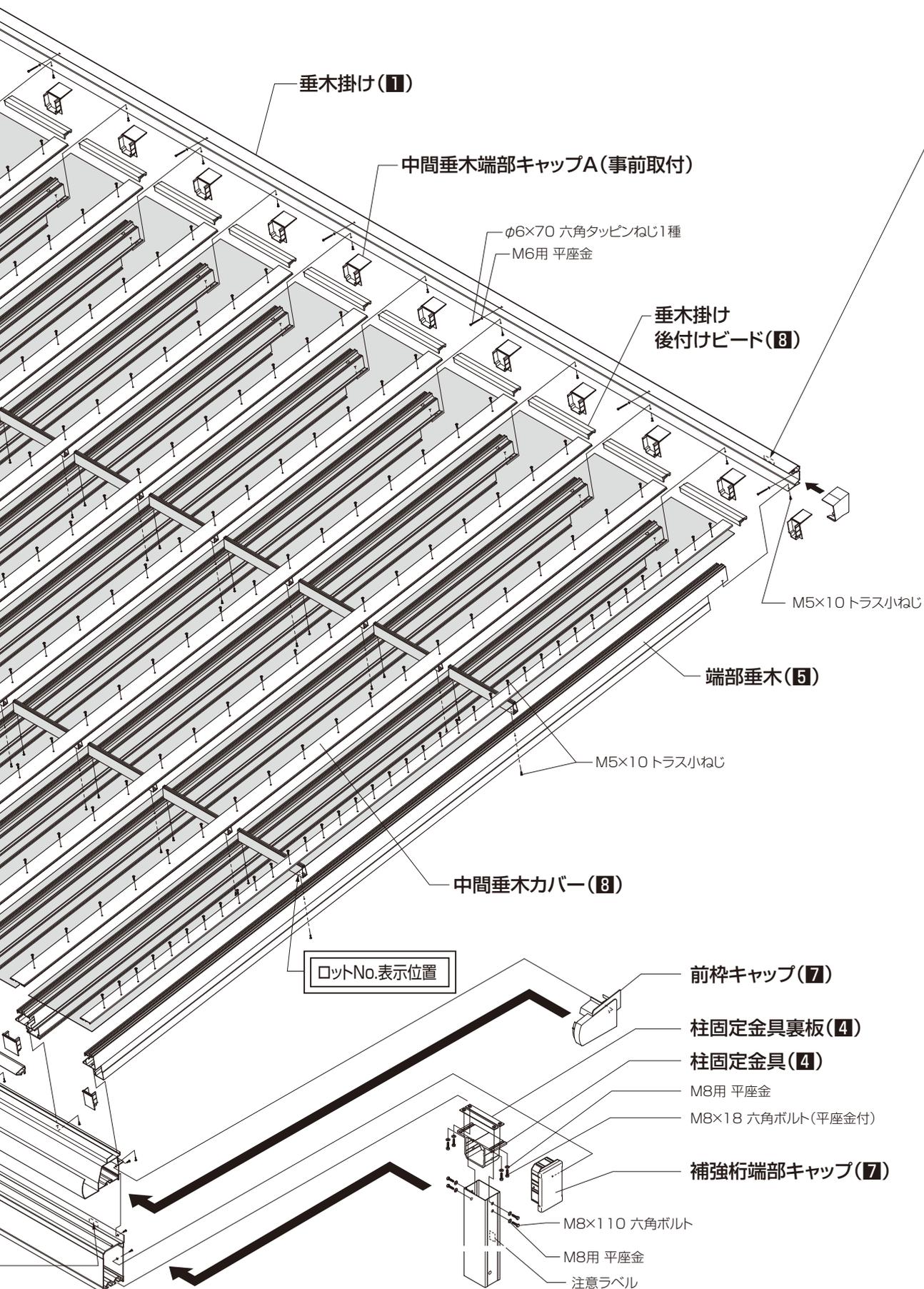


## ●基礎サイズ表(A寸法)

タイプ	600タイプ	
	12尺	15尺
1.0間	□500	
1.5間		
2.0間		
2.5間通し		
3.0間通し		
	□550	

ロットNo.表示位置

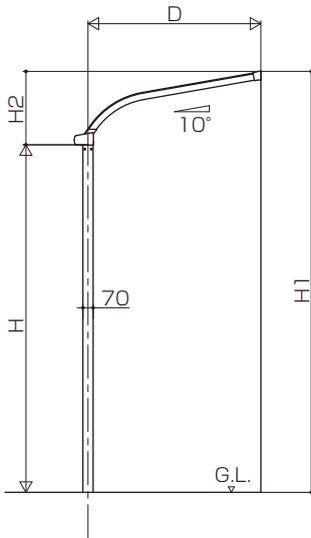
(左右どちらかの表示になります)



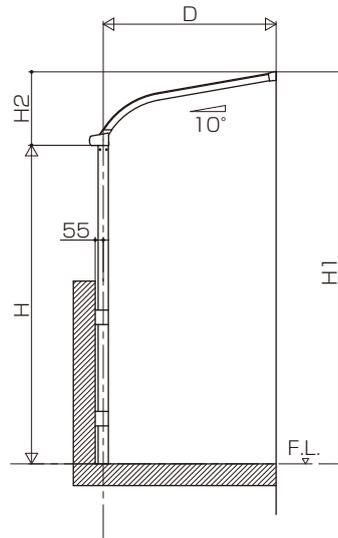
# 寸法図

## ●側面寸法図(R型屋根)

### ・テラス



### ・造付け屋根



### 【高さ寸法表】R型屋根 テラス

出幅	H	H1	H2
3尺	2400	2789.5	389.5
4尺		2842.5	442.5
5尺		2895.5	495.5
6尺		2948.5	548.5
7尺		3001.5	601.5
8尺		3054	654
9尺		3107	707
10尺		3160	760

### 【高さ寸法表】R型屋根 造付け屋根

出幅	H	H1	H2
3尺	2200	2589.5	389.5
4尺		2642.5	442.5
5尺		2695.5	495.5
6尺		2748.5	548.5

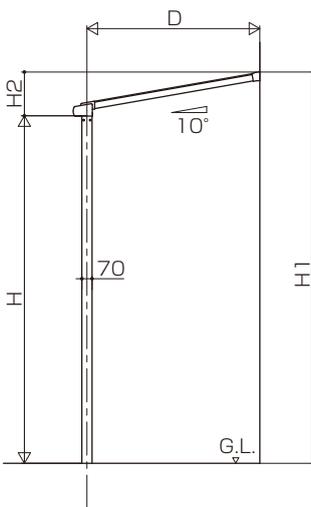
#### ■H1寸法公式

$$H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 234$$

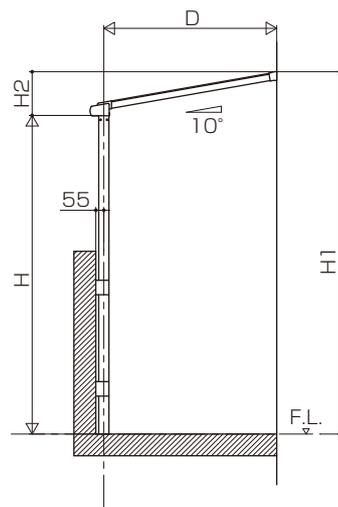
$$(\tan 10^\circ = 0.176)$$

## ●側面寸法図(F型屋根)

### ・テラス



### ・造付け屋根



### 【高さ寸法表】F型屋根 テラス

出幅	H	H1	H2
3尺	2400	2648.5	248.5
4尺		2701.5	301.5
5尺		2754.5	354.5
6尺		2807	407
7尺		2860	460
8尺		2913	513
9尺		2966	566
10尺		3019	619

### 【高さ寸法表】F型屋根 造付け屋根

出幅	H	H1	H2
3尺	2200	2448.5	248.5
4尺		2501.5	301.5
5尺		2554.5	354.5
6尺		2607	407

#### ■H1寸法公式

$$H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 93$$

$$(\tan 10^\circ = 0.176)$$

### 【出幅寸法表】

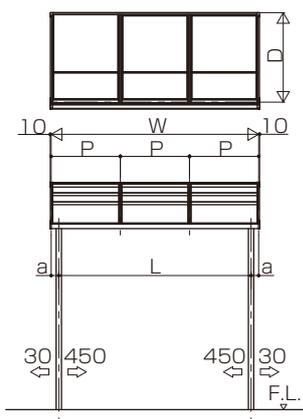
出幅	D
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785
7尺	2085
8尺	2385
9尺	2685
10尺	2985

※以下の場合、H1寸法は+25になります。

- ・600タイプ 1.0間(2000)~2.0間(4000)×7・8尺
- ・600タイプ 2.5間(5000)通し×3~6尺
- ・600タイプ 3.0間通し×9・10尺
- ・1500タイプ 1.0間(2000)~2.0間(4000)×3~6尺
- ・1500タイプ 2000~4000×7~9尺

※本図の柱の長さは標準仕様を示します。長尺柱は+600mmになります。

## ●正面寸法図(単体)



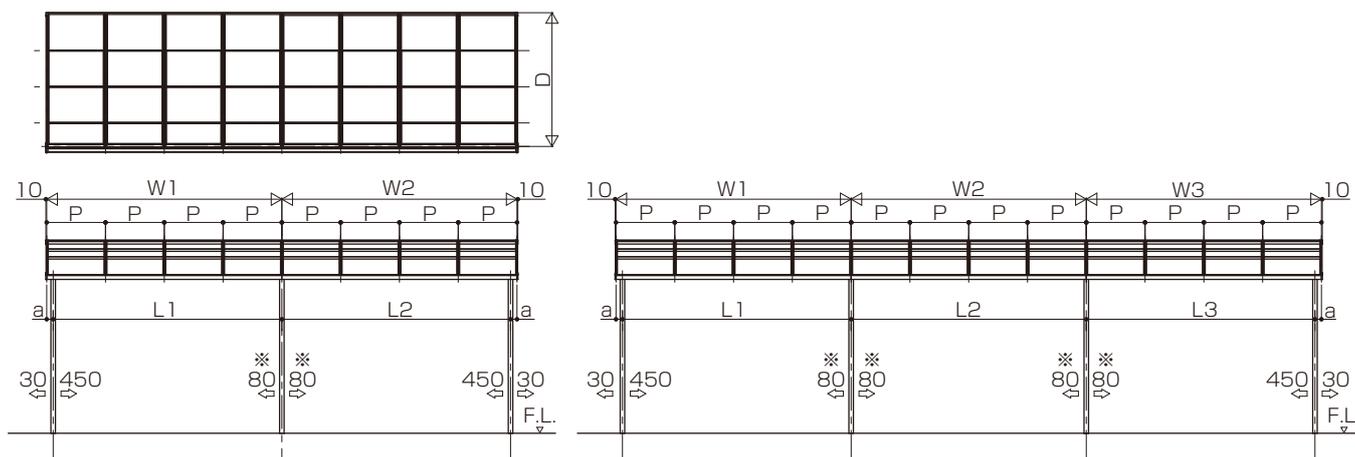
【間口寸法表】単体(関東間)

間口	関東間				
	W	L	a	P	P(9・10尺および補強垂木仕様)
1.0間	1820	1620	110	910	455
1.5間	2730	2530			
2.0間	3640	3440			
2.5間通し	4550	4350			
3.0間通し	5460	5260			

【間口寸法表】単体(メートル)

間口	メートル				
	W	L	a	P	P(9・10尺および補強垂木仕様)
2000	2000	1800	110	1000	500
3000	3000	2800			
4000	4000	3800			
5000	5000	4800			

## ●正面寸法図(連棟)



※補強桁が取付く場合、移動できません。

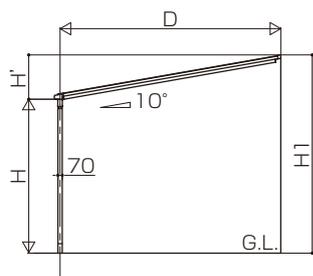
【間口寸法表】連棟(関東間)

間口	関東間							a	P	P(9・10尺および補強垂木仕様)
	W1	W2	W3	L1	L2	L3				
3.0間(1.5+1.5)	2730	2730	—	2630	2630	—	110	910	455	
3.5間(1.5+2.0)	2730	3640	—	2630	3540	—				
4.0間(2.0+2.0)	3640	3640	—	3540	3540	—				
4.5間(1.5+1.5+1.5)	2730	2730	2730	2630	2730	2630				
5.0間(1.5+2.0+1.5)	2730	3640	2730	2630	3640	2630				

【間口寸法表】連棟(メートル)

間口	メートル							a	P	P(9・10尺および補強垂木仕様)
	W1	W2	W3	L1	L2	L3				
6000(3000+3000)	3000	3000	—	2900	2900	—	110	1000	500	
7000(3000+4000)	3000	4000	—	2900	3900	—				
8000(4000+4000)	4000	4000	—	3900	3900	—				
9000(3000+3000+3000)	3000	3000	3000	2900	3000	2900				
10000(3000+4000+3000)	3000	4000	3000	2900	4000	2900				

●側面寸法図(F型屋根 12・15尺)



【出幅寸法表】

出幅	D
12尺	3585
15尺	4485

【高さ寸法表】F型屋根(12・15尺)

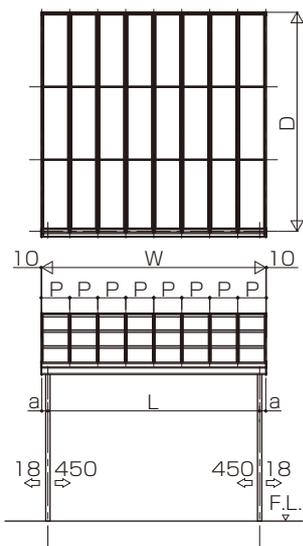
出幅	H	H1	H'
12尺	2400	3124.5	724.5
15尺		3283.5	883.5

■H1寸法公式

$$H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 93$$

( $\tan 10^\circ = 0.176$ )

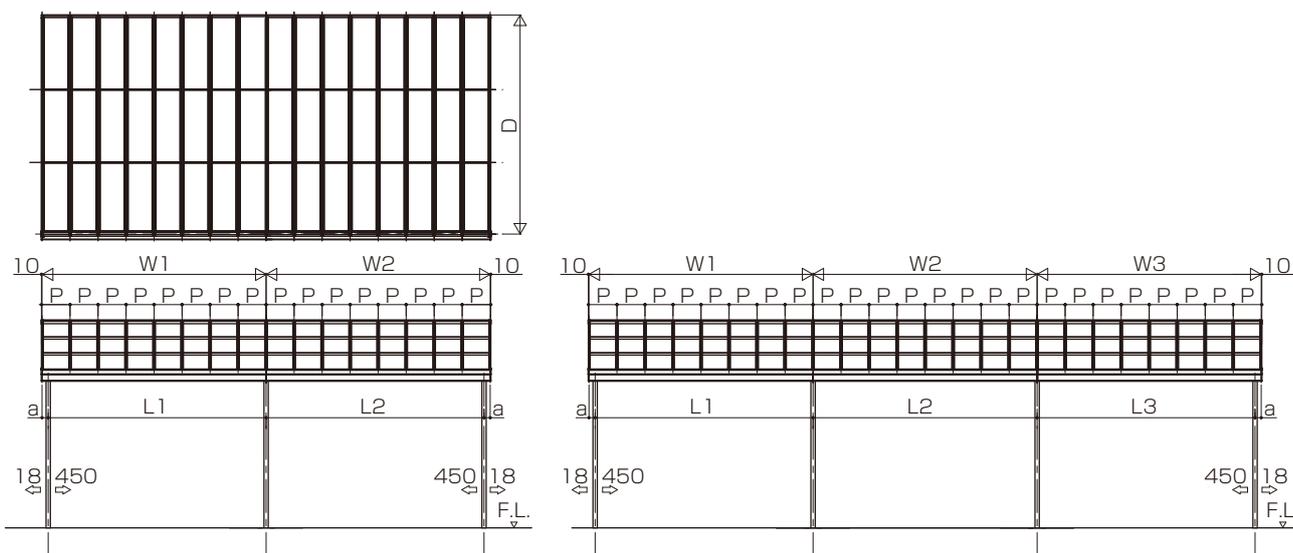
●正面寸法図(単体F型屋根 12・15尺)



【間口寸法表】単体(関東間)

間口	関東間			
	W	L	a	P
1.0間	1820	1620	110	455
1.5間	2730	2530		
2.0間	3640	3440		
2.5間通し	4550	4350		
3.0間通し	5460	5260		

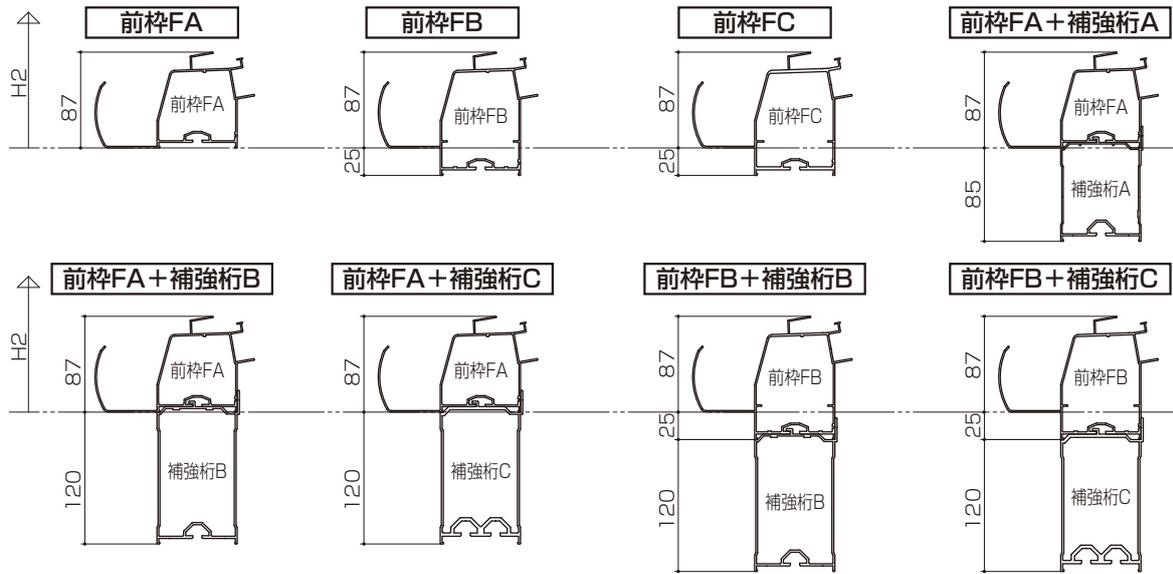
●正面寸法図(連棟F型屋根 12・15尺)



【間口寸法表】連棟(関東間)

間口	関東間						a	P
	W1	W2	W3	L1	L2	L3		
3.0間(1.5+1.5)	2730	2730	-	2630	2630	-	110	455
3.5間(1.5+2.0)	2730	3640	-	2630	3540	-		
4.0間(2.0+2.0)	3640	3640	-	3540	3540	-		
4.5間(1.5+1.5+1.5)	2730	2730	2730	2630	2730	2630		
5.0間(1.5+2.0+1.5)	2730	3640	2730	2630	3640	2630		

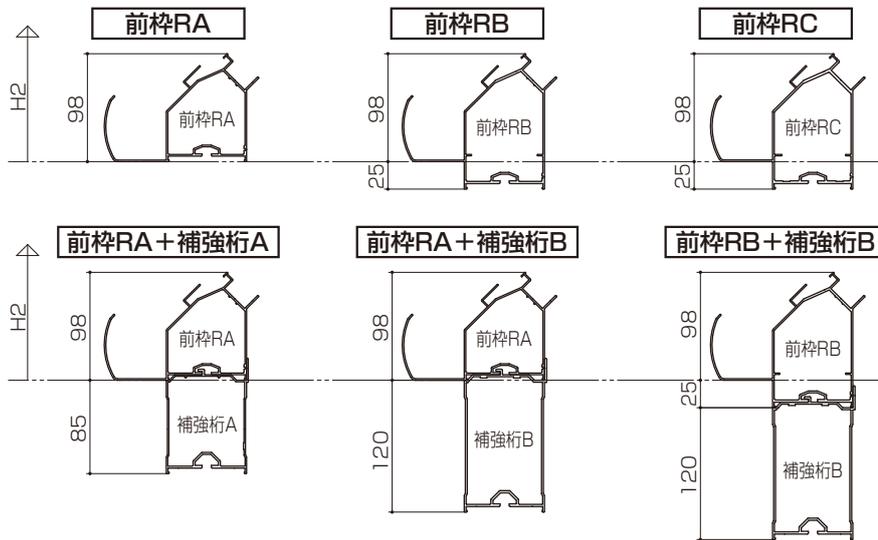
## ●F型屋根 前枠使い分け



強度		600タイプ													
出幅(尺)		2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	15			
関係間	1.0間														
	1.5間	前枠FA				前枠FB		前枠FA 補強桁A		前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁C			
	2.0間	前枠FA				前枠FB		前枠FA 補強桁A		前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁C			
クレーン	2000	前枠FA				前枠FB		前枠FA 補強桁A		前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁C			
	3000	前枠FA				前枠FB		前枠FA 補強桁A		前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁C			
	4000	前枠FA				前枠FB		前枠FA 補強桁A		前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁C			
	5000	前枠FC				前枠FB		前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁C					

強度		1500タイプ									3000タイプ			
出幅(尺)		2	3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	
関係間	1.0間													
	1.5間	前枠FB				前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁B				
	2.0間	前枠FB				前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁B				
クレーン	2000	前枠FB				前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁B				
	3000	前枠FB				前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁B		前枠FA 補強桁B				
	4000	前枠FC				前枠FB 補強桁B		前枠FB 補強桁B		前枠FA 補強桁B				

## ●R型屋根 前枠使い分け



強度		600タイプ							
出幅(尺)		3	4	5	6	7	8	9	10
関係間	1.0間								
	1.5間	前枠RA				前枠RB		前枠RA 補強桁A	
	2.0間	前枠RA				前枠RB		前枠RA 補強桁A	
クレーン	2000	前枠RA				前枠RB		前枠RA 補強桁A	
	3000	前枠RA				前枠RB		前枠RA 補強桁A	
	4000	前枠RA				前枠RB		前枠RA 補強桁A	
	5000	前枠RC				前枠RB		前枠RA 補強桁B	

強度		1500タイプ									3000タイプ			
出幅(尺)		3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6		
関係間	1.0間													
	1.5間	前枠RB				前枠RA 補強桁B		前枠RA 補強桁B		前枠RA 補強桁B				
	2.0間	前枠RB				前枠RA 補強桁B		前枠RA 補強桁B		前枠RA 補強桁B				
クレーン	2000	前枠RB				前枠RA 補強桁B		前枠RA 補強桁B		前枠RA 補強桁B				
	3000	前枠RB				前枠RA 補強桁B		前枠RA 補強桁B		前枠RA 補強桁B				
	4000	前枠RC				前枠RB 補強桁B		前枠RB 補強桁B		前枠RA 補強桁B				

# 取付け前準備

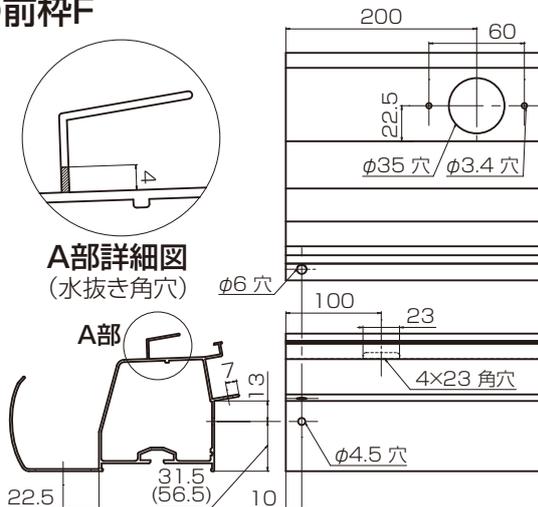
## 【切詰めが必要な場合】

現場サイズにより製品の切詰めが必要な場合、部材切断後に下記の端部加工をしておいてください。

※前枠の内観左側にラベル(商品名)が張ってあります。間口切詰めをする際にはラベルが残るように切詰めてください。

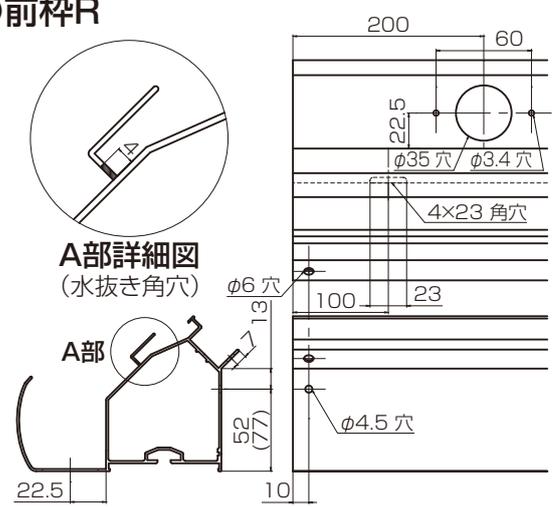
## ■間口切詰め

### ●前枠F



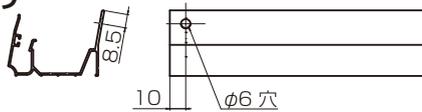
※( )内の寸法は前枠B・Cの場合

### ●前枠R

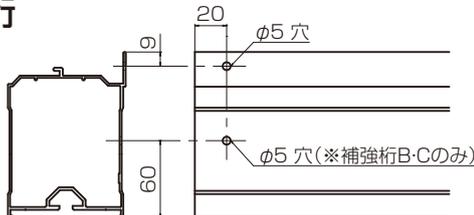


※( )内の寸法は前枠B・Cの場合

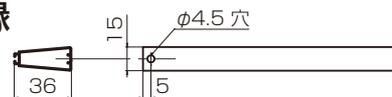
### ●垂木掛け



### ●補強桁

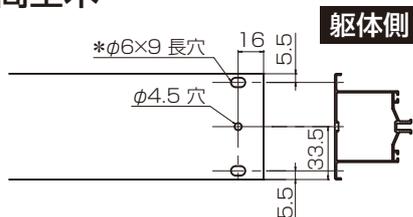


### ●野縁



## ■出幅切詰め \*φ6×9 長穴は垂木取付け部品を使用する場合のみ加工してください。

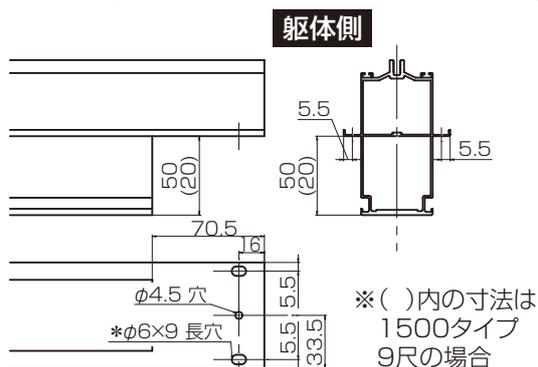
### ●中間垂木



### ●端部垂木 ※本図は内観右用

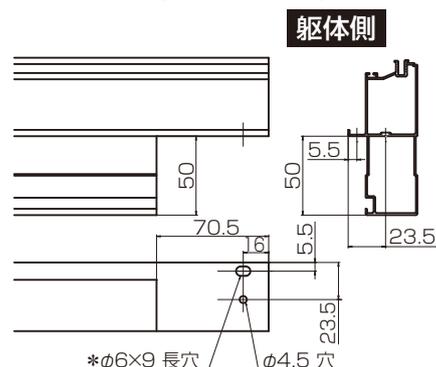


### ●中間垂木(12・15尺、1500タイプ9尺)



※( )内の寸法は1500タイプ9尺の場合

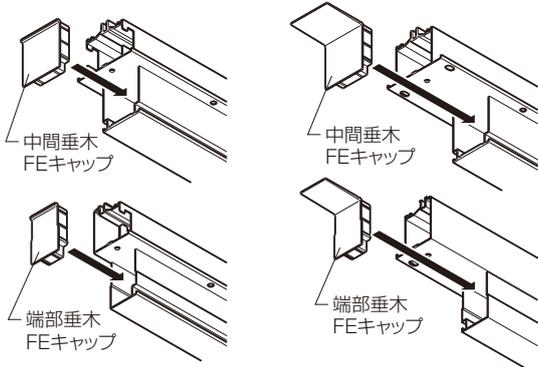
### ●端部垂木(12・15尺) ※本図は内観右用



## 【垂木キャップの取付け】

### ●F型屋根600タイプ 12・15尺の場合

※中間垂木FEキャップおよび端部垂木FEキャップを垂木に取付けてください。

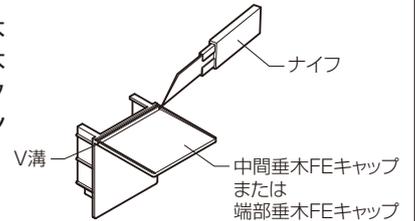


前枿側 (切欠き小)

垂木掛け側 (切欠き大)

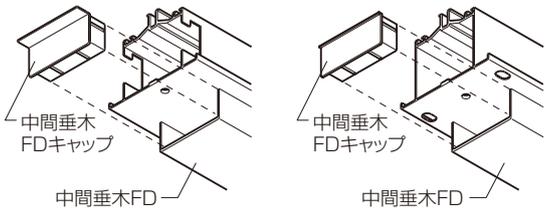
#### ポイント

●前枿側に取付ける中間垂木FEキャップおよび端部垂木FEキャップは、ナイフ・カッターなどでV溝にそってフィンを切断してください。



### ●F型屋根1500タイプ 9尺の場合

※中間垂木FDキャップを中間垂木に取付けてください。

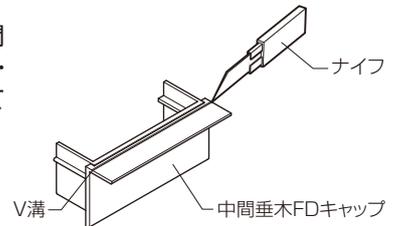


前枿側

垂木掛け側

#### ポイント

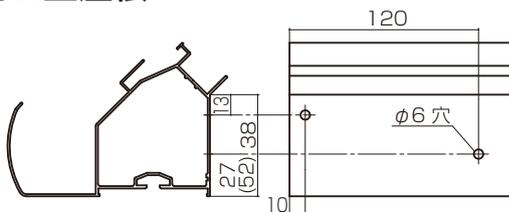
●垂木掛け側に取付ける中間垂木FDキャップは、ナイフ・カッターなどでV溝にそってフィンを切断してください。



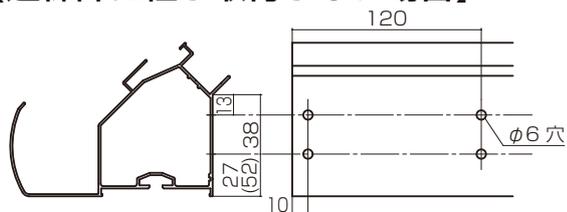
## 【連棟タイプの場合】

### ■前枿への加工

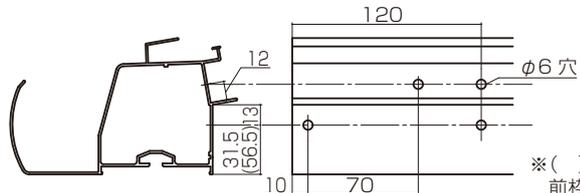
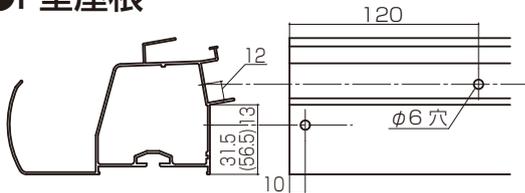
#### ●R型屋根



#### 【連棟部に柱が取付かない場合】

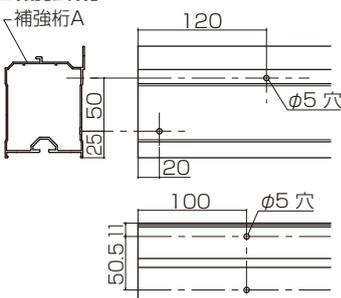


#### ●F型屋根

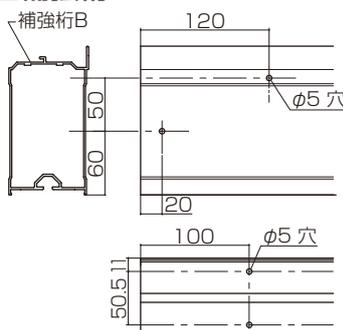


※( )内の寸法は前枿B-Cの場合

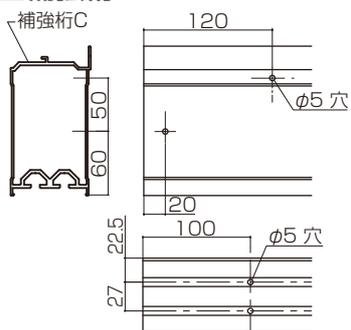
#### ■補強桁A



#### ■補強桁B



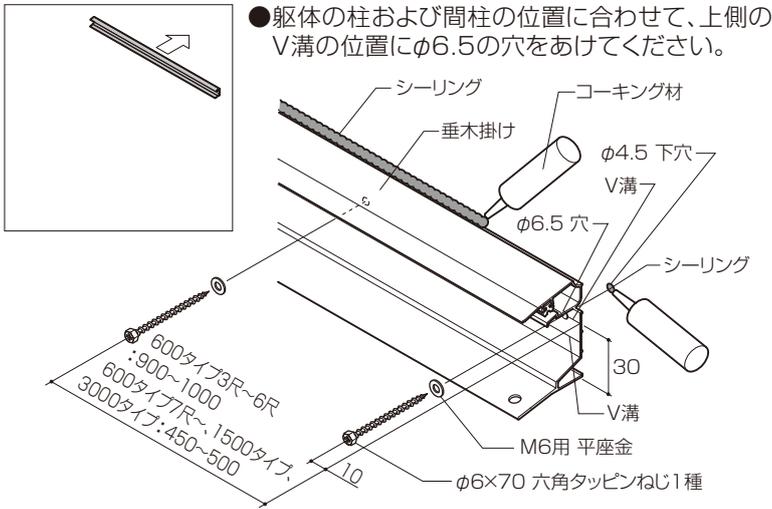
#### ■補強桁C



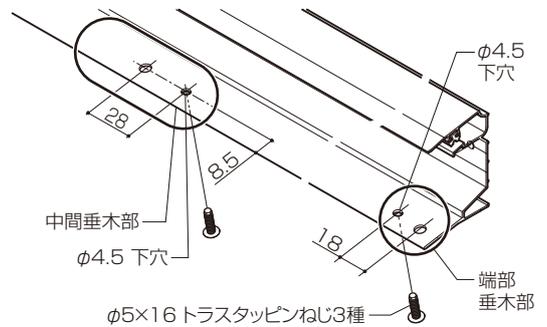
# 取付け順序

※本説明書はR型屋根を基本とした説明になっています。  
特に注記がない場合は、F型屋根も同様の取付け方法となります。

## 1 垂木掛けの取付け



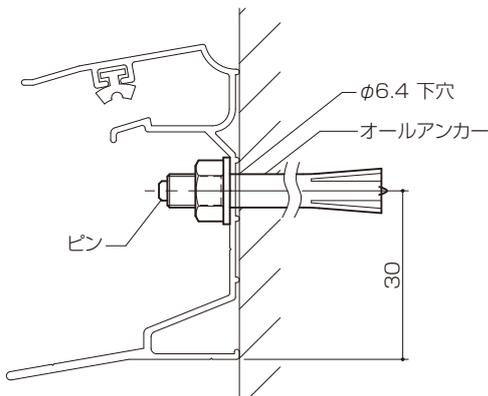
## ■ 垂木取付け部品を使用する場合



※ 垂木掛けの下に障害物があり、下からねじ止めできない場合に使用してください。  
※ 中間垂木部への加工は、既に加工されている穴の左右どちら側でもかまいません。

## 【RC構造の場合】

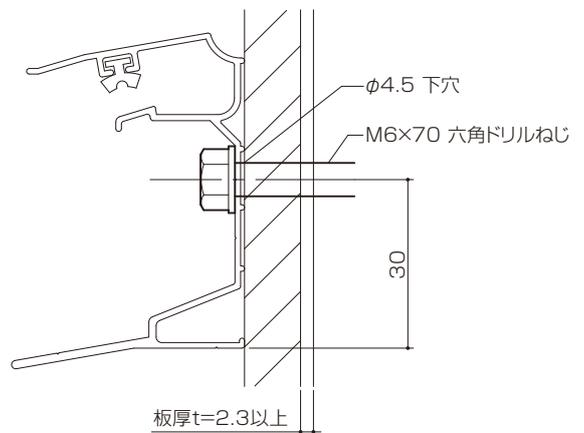
● φ6.4mmの下穴をあけ、切粉を除去し、取付けてください。



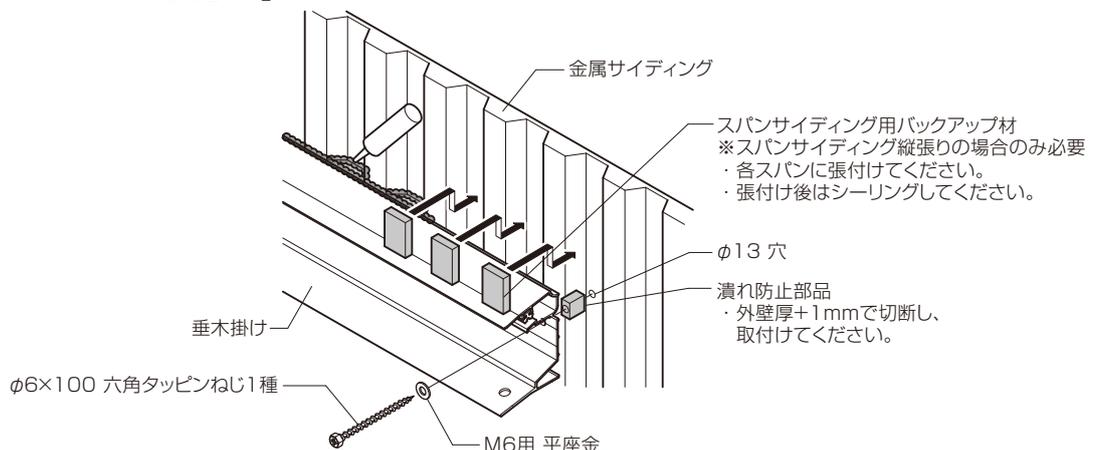
※ 同梱の袋ナットを使用する場合、埋め込み深さを調整し、ピンを切断して取付けてください。

## 【軽量鉄骨構造の場合】

● 鉄骨の板厚が2.3mm以上あることを確認し、取付けてください。  
● 締付けの際、インパクトドライバーを使用しないでください。



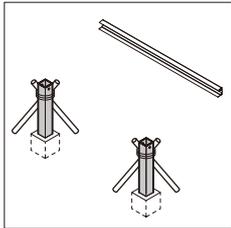
## 【金属サイディングへの取付け】



※ 固定ねじの締め込み過ぎにより、金属サイディングが潰れないようご注意ください。

## 2 柱の位置決め

### 【柱を基礎で固定する場合】

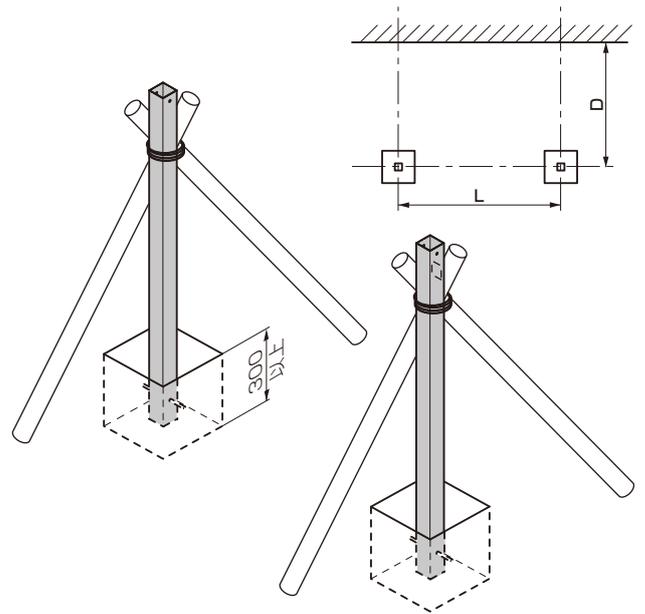


- 柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。  
参考) 柱埋込み位置: 寸法図 (P12~14)  
基礎サイズ表: 構造説明図 (P6~11)
- 柱が倒れないように仮固定してください。

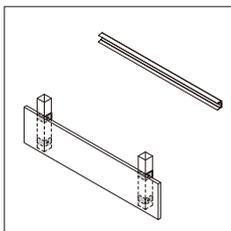
#### お願い

※ 注意ラベルが必ず建物側にくるように設置してください。

注意ラベル



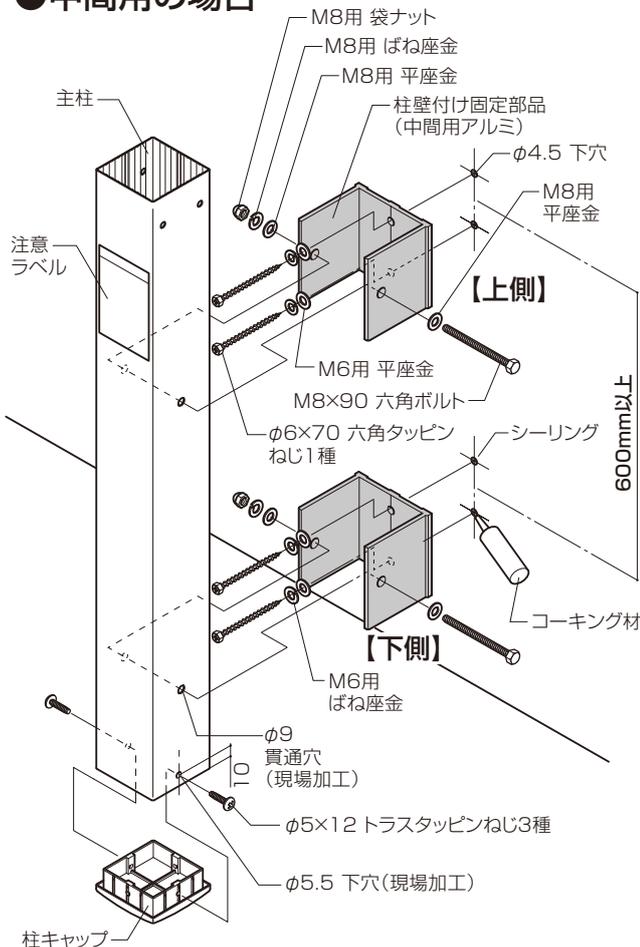
### 【柱を造付けバルコニーで固定する場合】



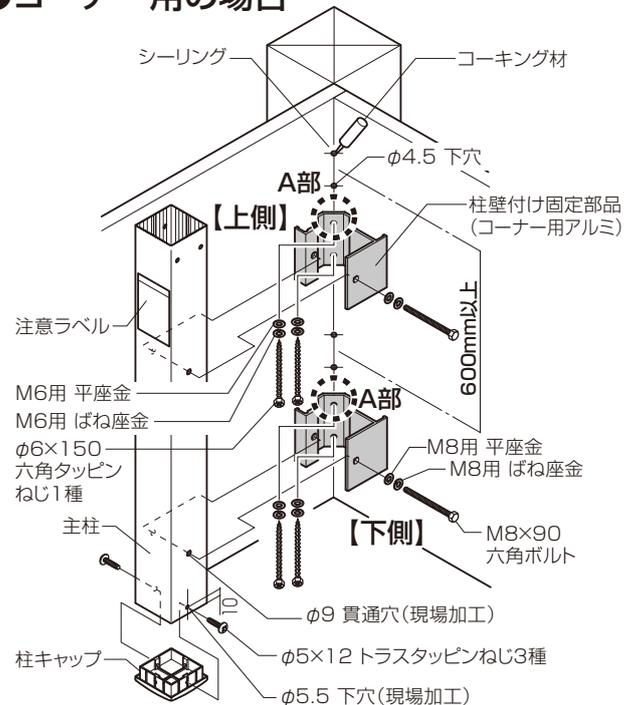
#### お願い

※ 注意ラベルが必ず建物側にくるように設置してください。  
※ 固定部品の間は600mm以上あけてください。

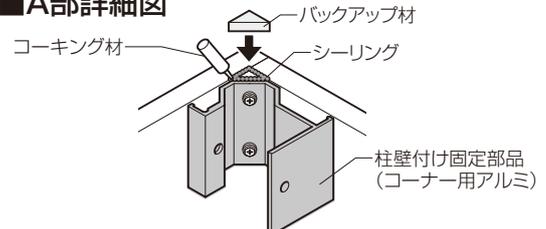
#### ● 中間用の場合



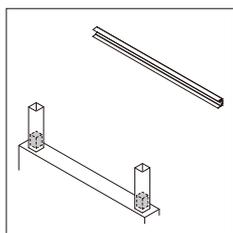
#### ● コーナー用の場合



#### ■ A部詳細図

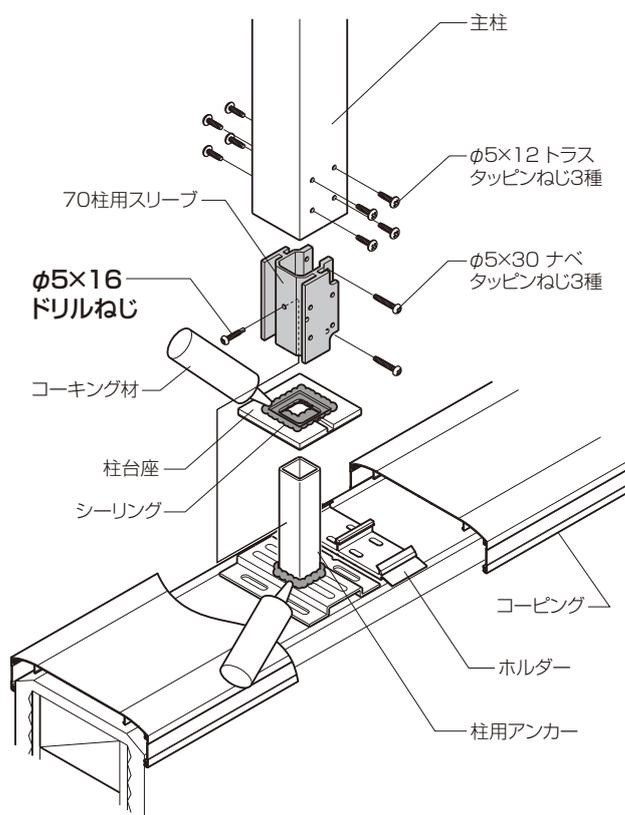
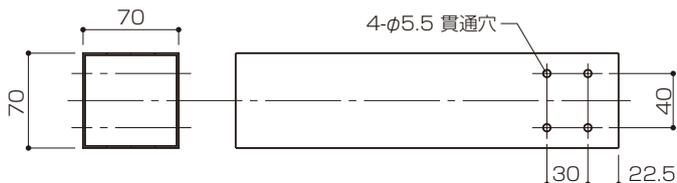


## 【コーピング納まりの場合】



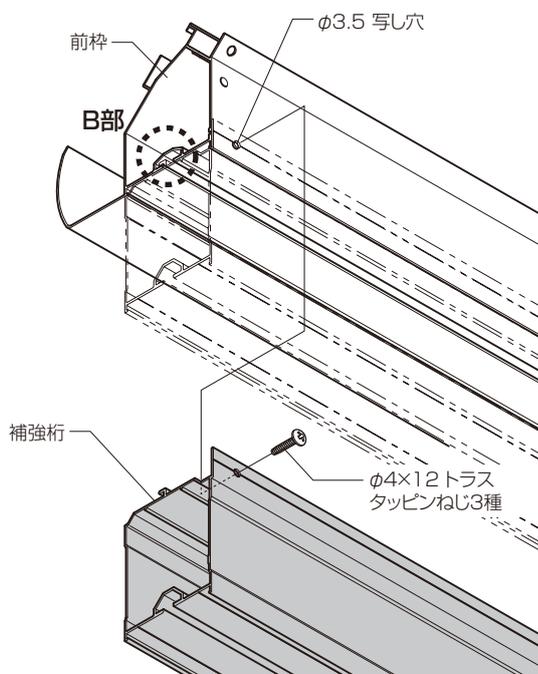
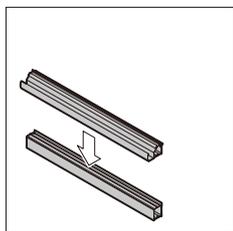
●コーピングにアンカーの貫通穴 (φ35mm)をあげ、取付けてください。

### ●柱加工図



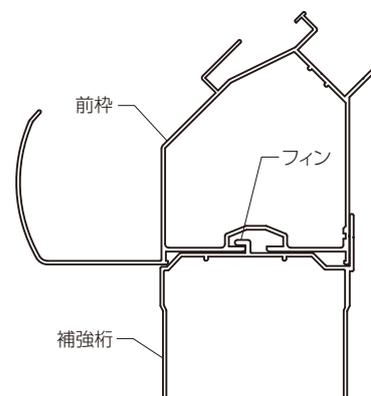
## 3 前枠—補強桁の取付け

※サイズ・タイプにより補強桁が必要となります。(P15参照)



### ■B部詳細図

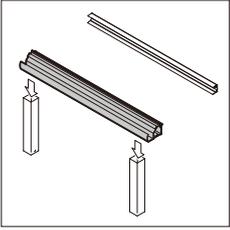
※フィンが引っ掛かっていることを確認して取付けてください。



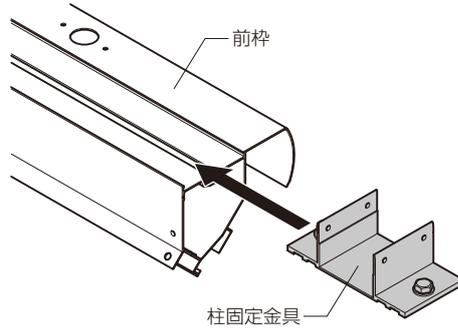
### ポイント

●連棟タイプの場合、接続側から1本目のねじは後からスリーブと共締めするため、取付けないでください。

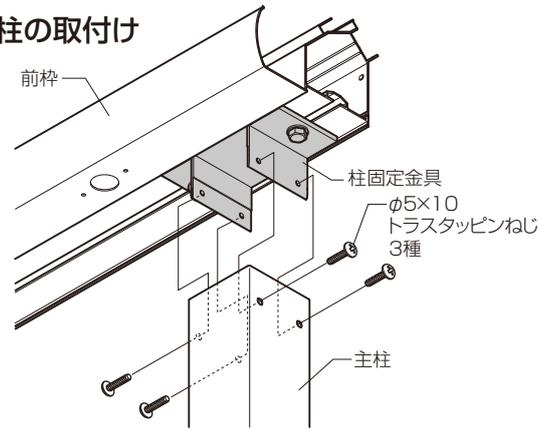
## 4 柱-前枠の取付け



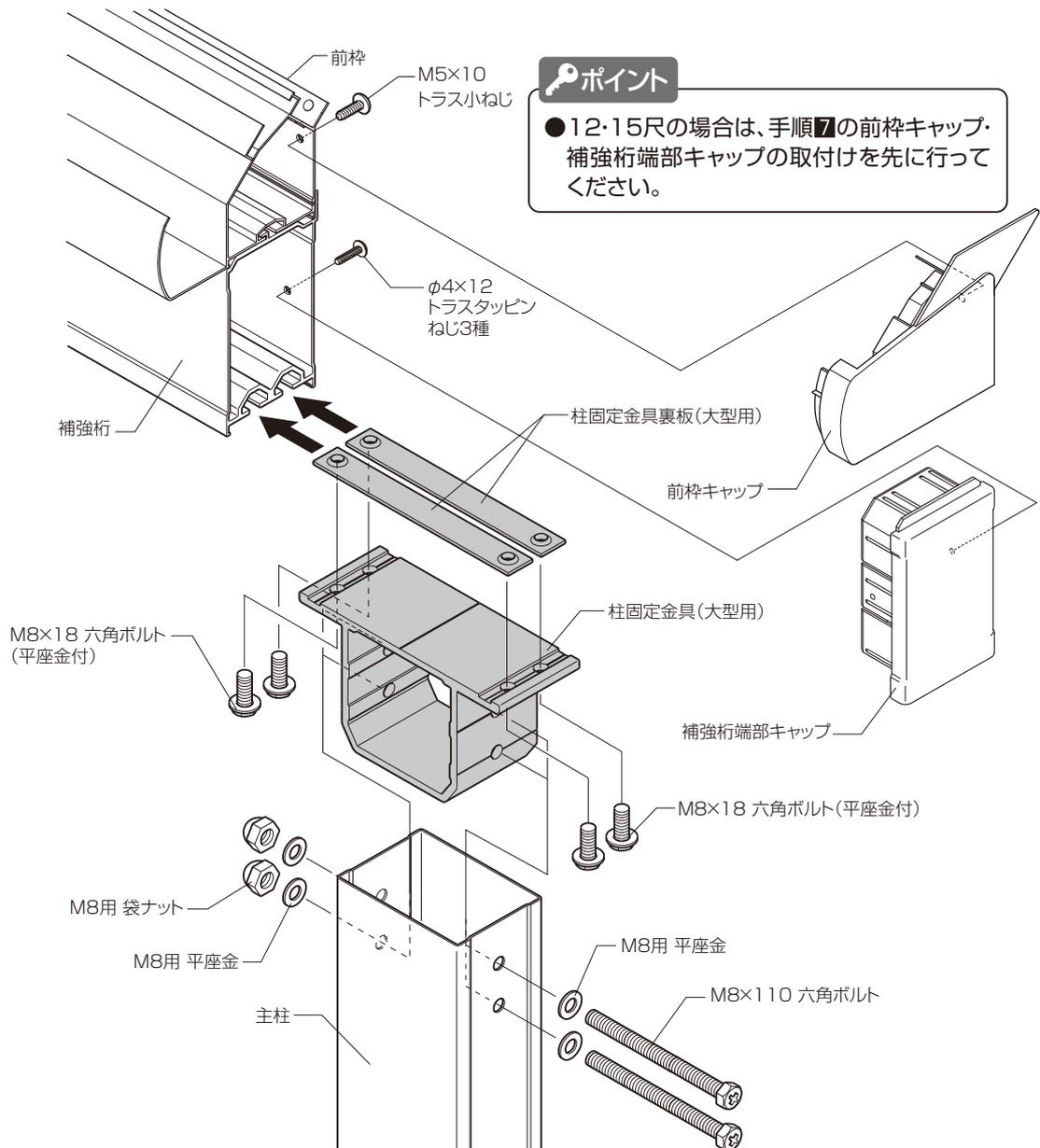
### ① 柱固定金具の取付け



### ② 柱の取付け

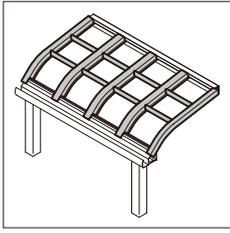


## 【12・15尺の場合】



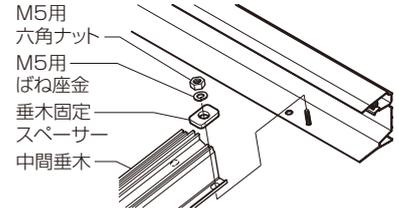
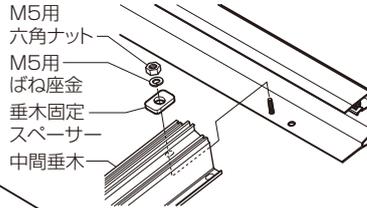


## 5 垂木—野縁の取付け

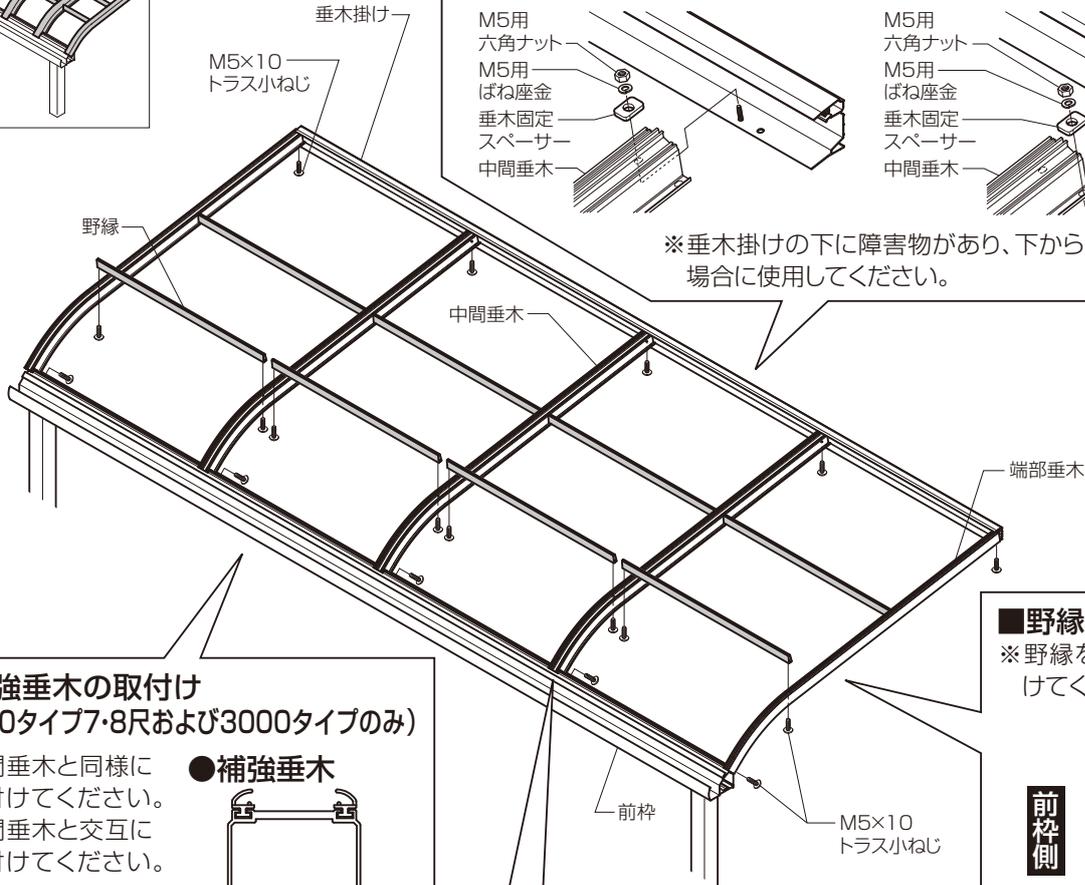


### ■垂木取付け部品を使用する場合

穴とねじの位置にあわせ、垂木の左右どちらかの長穴を使用してください。



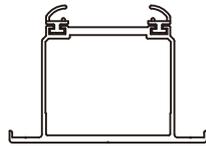
※垂木掛けの下に障害物があり、下からねじ止めできない場合に使用してください。



### ■補強垂木の取付け (1500タイプ7・8尺および3000タイプのみ)

※中間垂木と同様に取付けてください。  
※中間垂木と交互に取付けてください。

#### ●補強垂木



### ■野縁の取付け

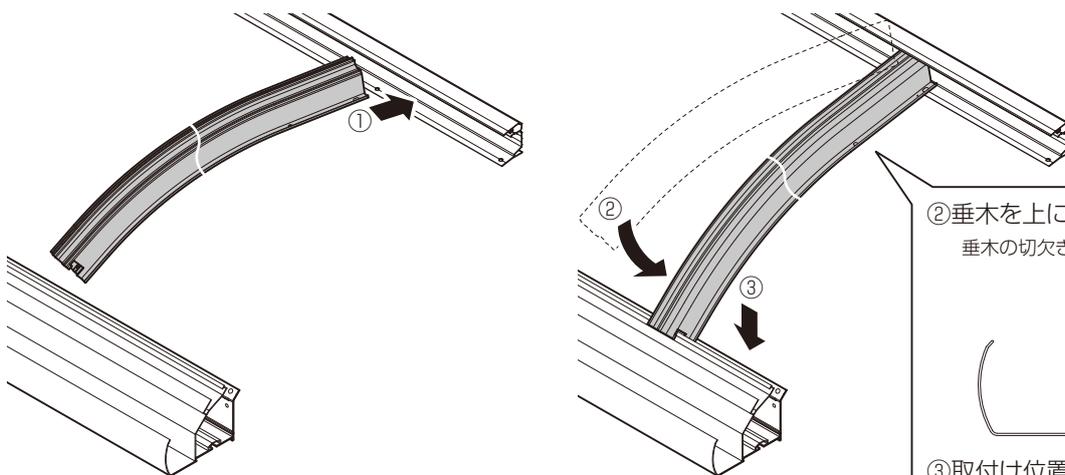
※野縁を図のように取付けてください。

前枠側



垂木掛け側

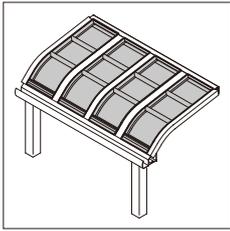
### ■垂木の取付け



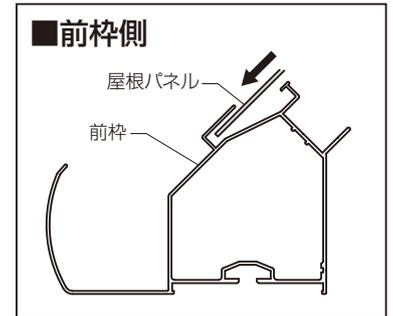
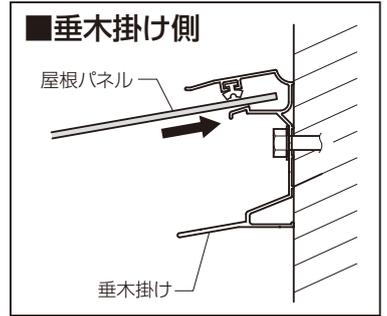
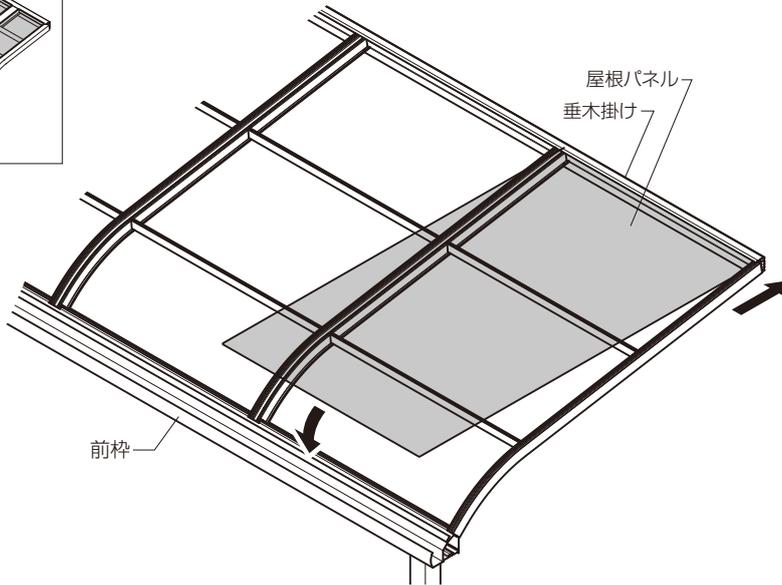
#### 🔑ポイント

- 垂木を横に動かす場合、必ず垂木の前枠側を持ち上げてから動かすようにしてください。
- 取付けの際には垂木の切欠きを前枠にしっかり掛けて取付けてください。

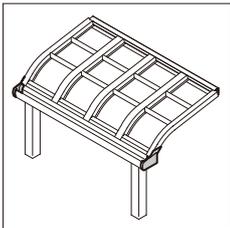
## 6 屋根パネルの取付け



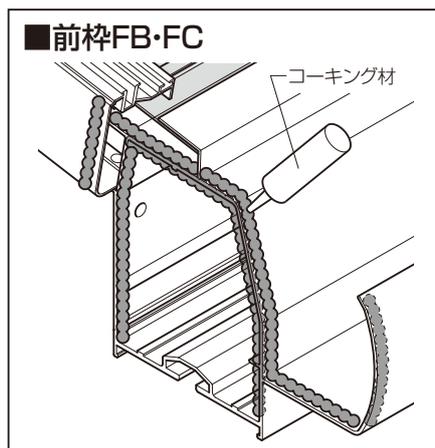
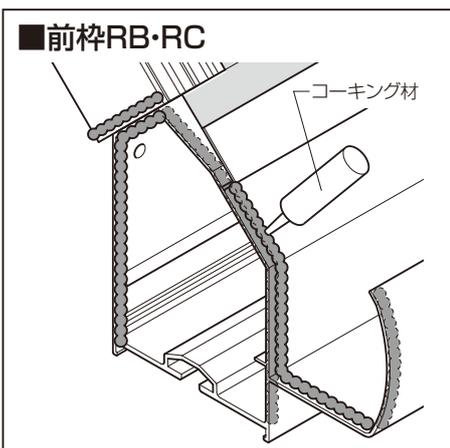
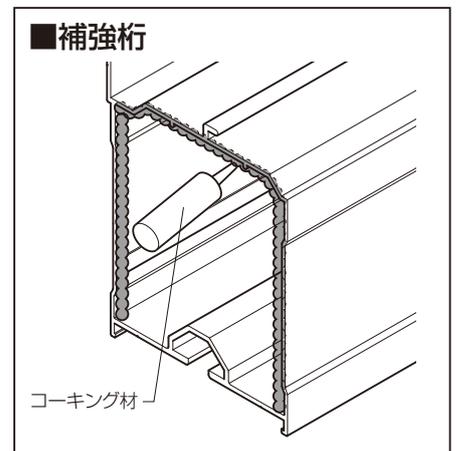
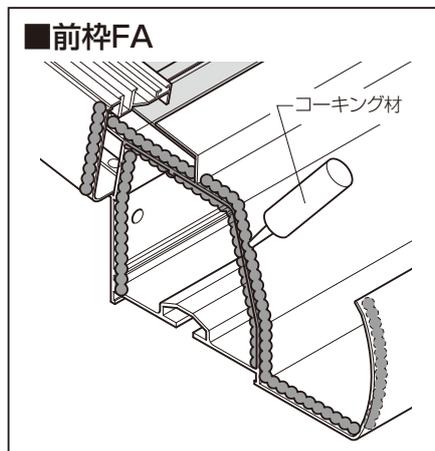
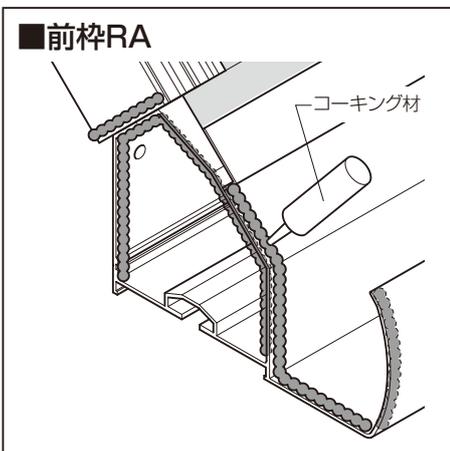
※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。  
 ※取付け作業後、養生シートをはがしてください。

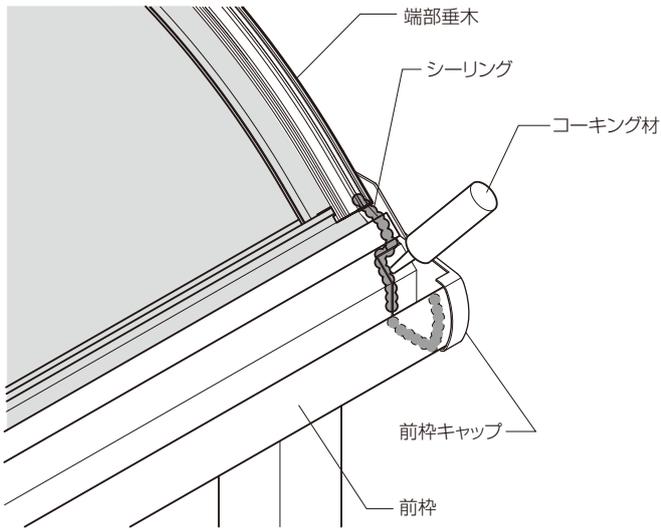
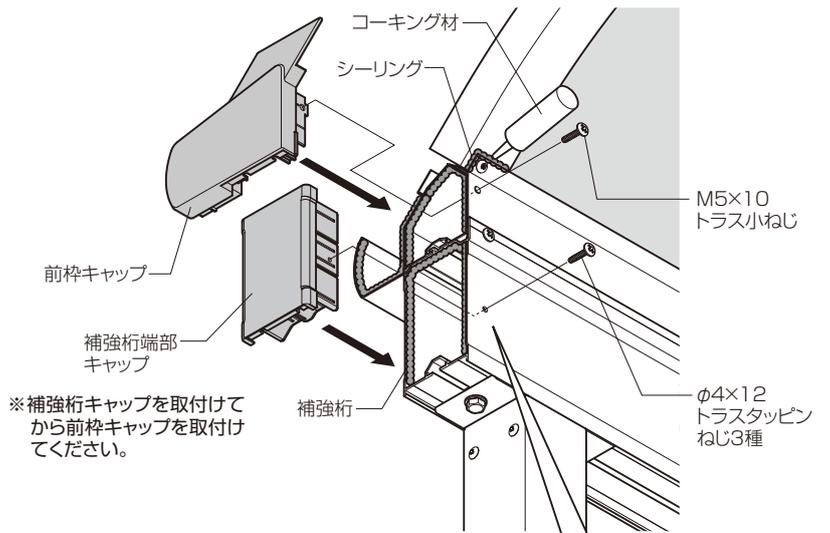
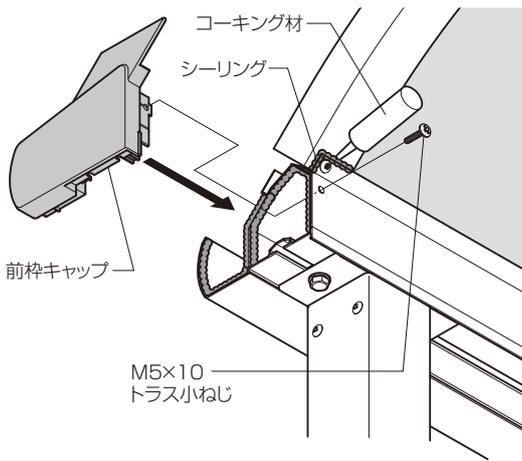


## 7 前枠キャップの取付け



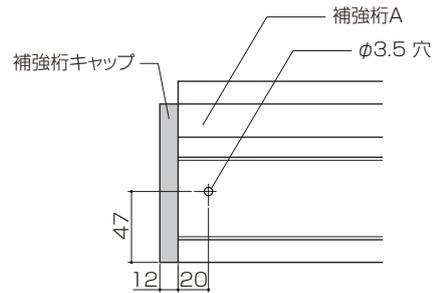
●前枠、端部垂木にシーリングをした後、キャップを取付けます。  
 キャップ取付け後、さらに樋内部にシーリングしてください。



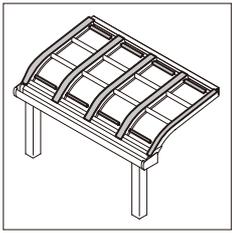


### ■補強桁Aの場合

※キャップ取付後に下図の通り加工してねじ止めしてください。

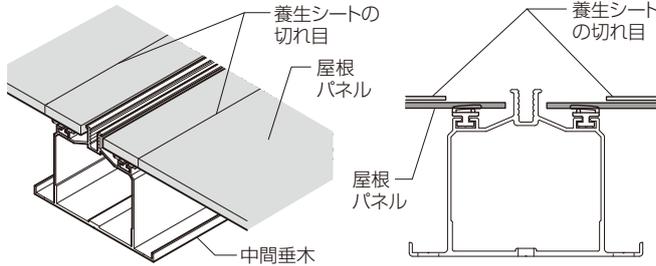


## 8 垂木カバー・後付けビードの取付け

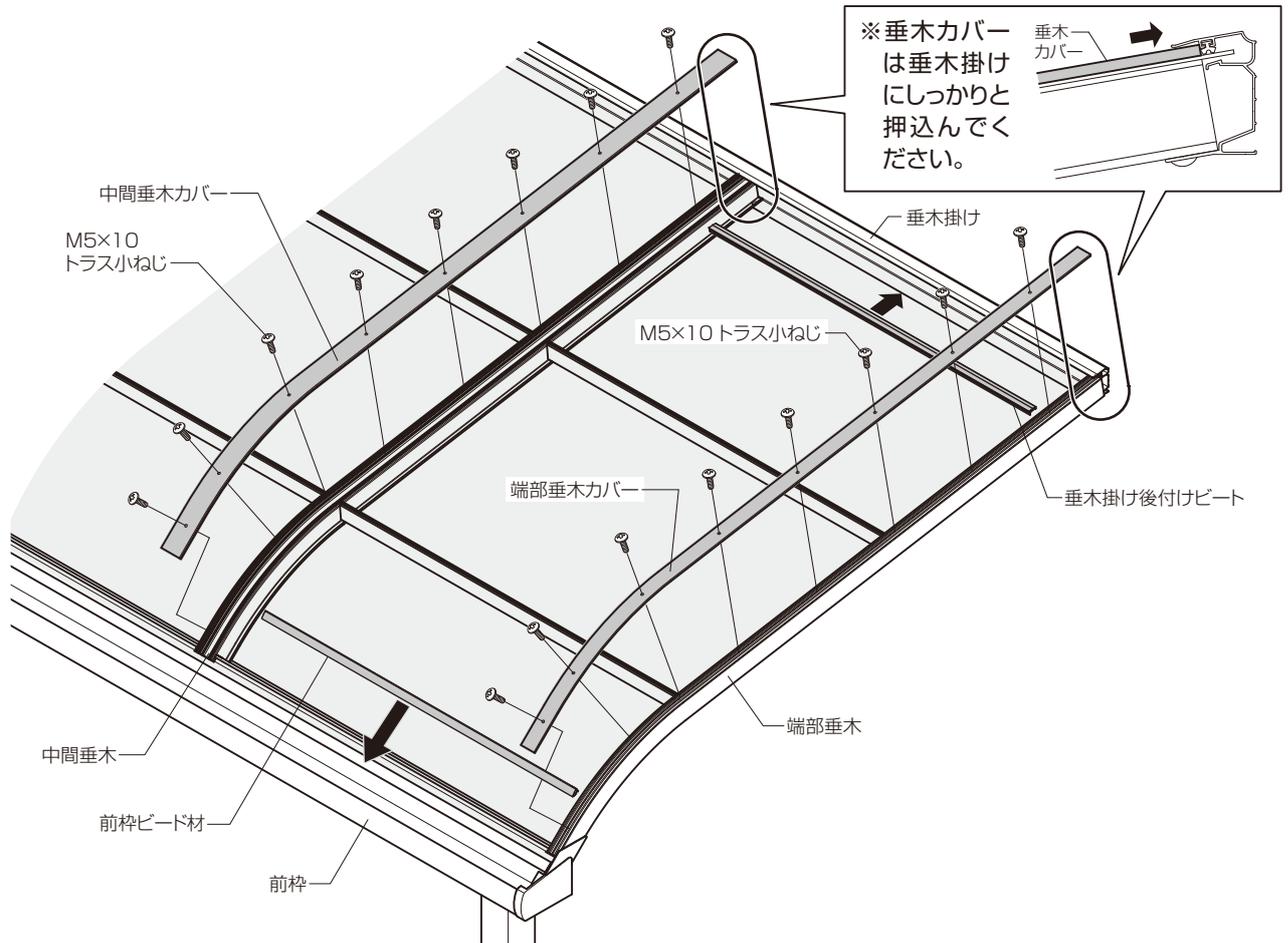
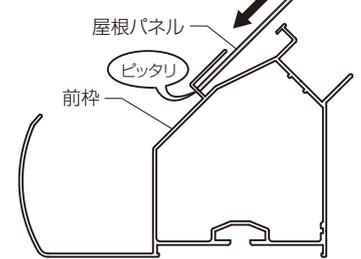


### ポイント

- 屋根パネルは左右のみ込み(かかり代)を均等にして取付けてください。

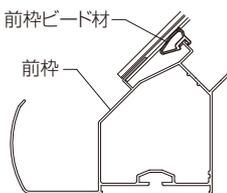


- 屋根パネルを必ず前枠に当たるまで引き寄せてください。

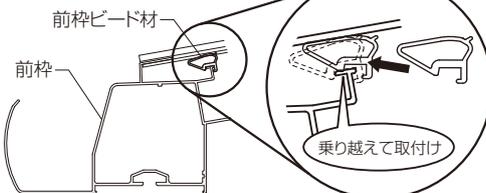


### 後付けビード詳細図

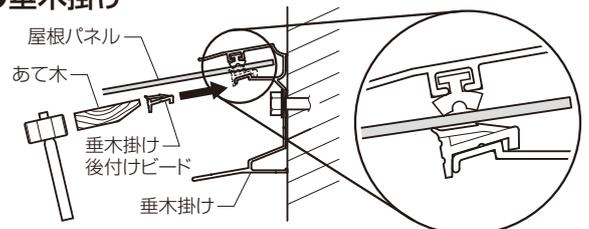
#### ●前枠R



#### ●前枠F



#### ●垂木掛け

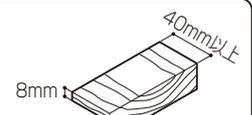


### ポイント

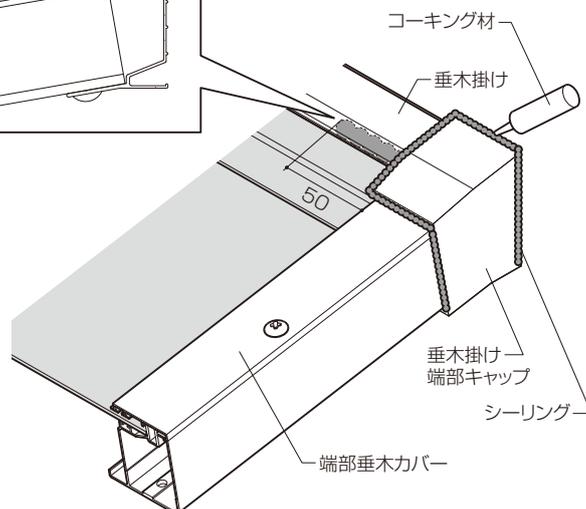
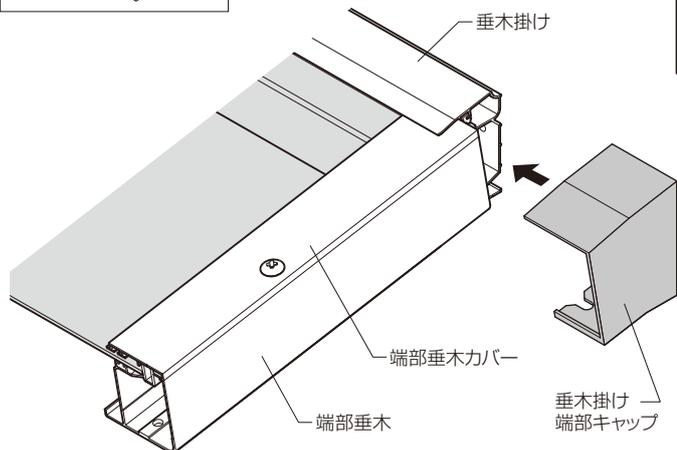
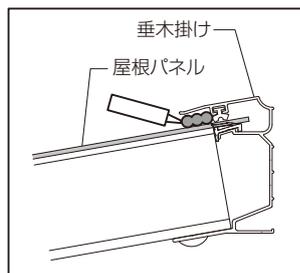
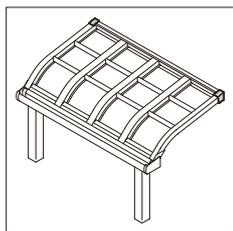
- 前枠フィン部を乗り越えて取付けます。

### ポイント

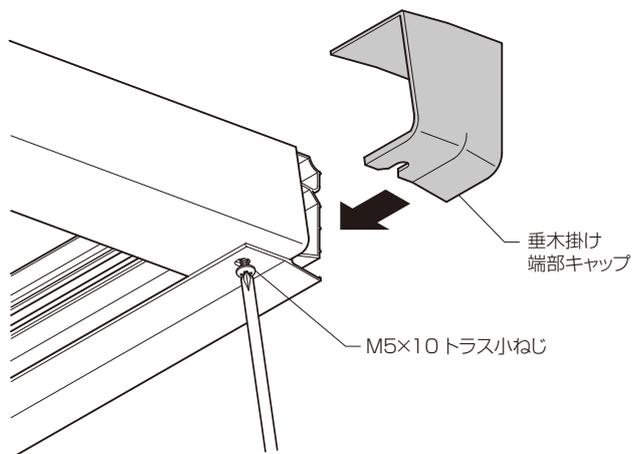
- 垂木掛け後付けビードは図のようなあて木を使用すると、挿入しやすくなります。



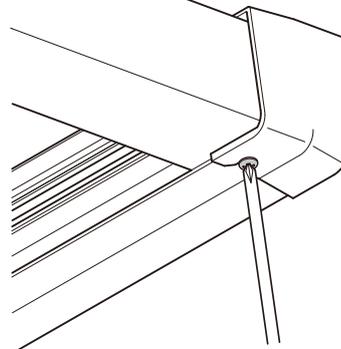
## 9 垂木掛け端部キャップの取付け



### ポイント

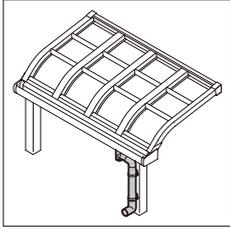


●端部垂木と垂木掛けの取付けねじを一度ゆるめてください。

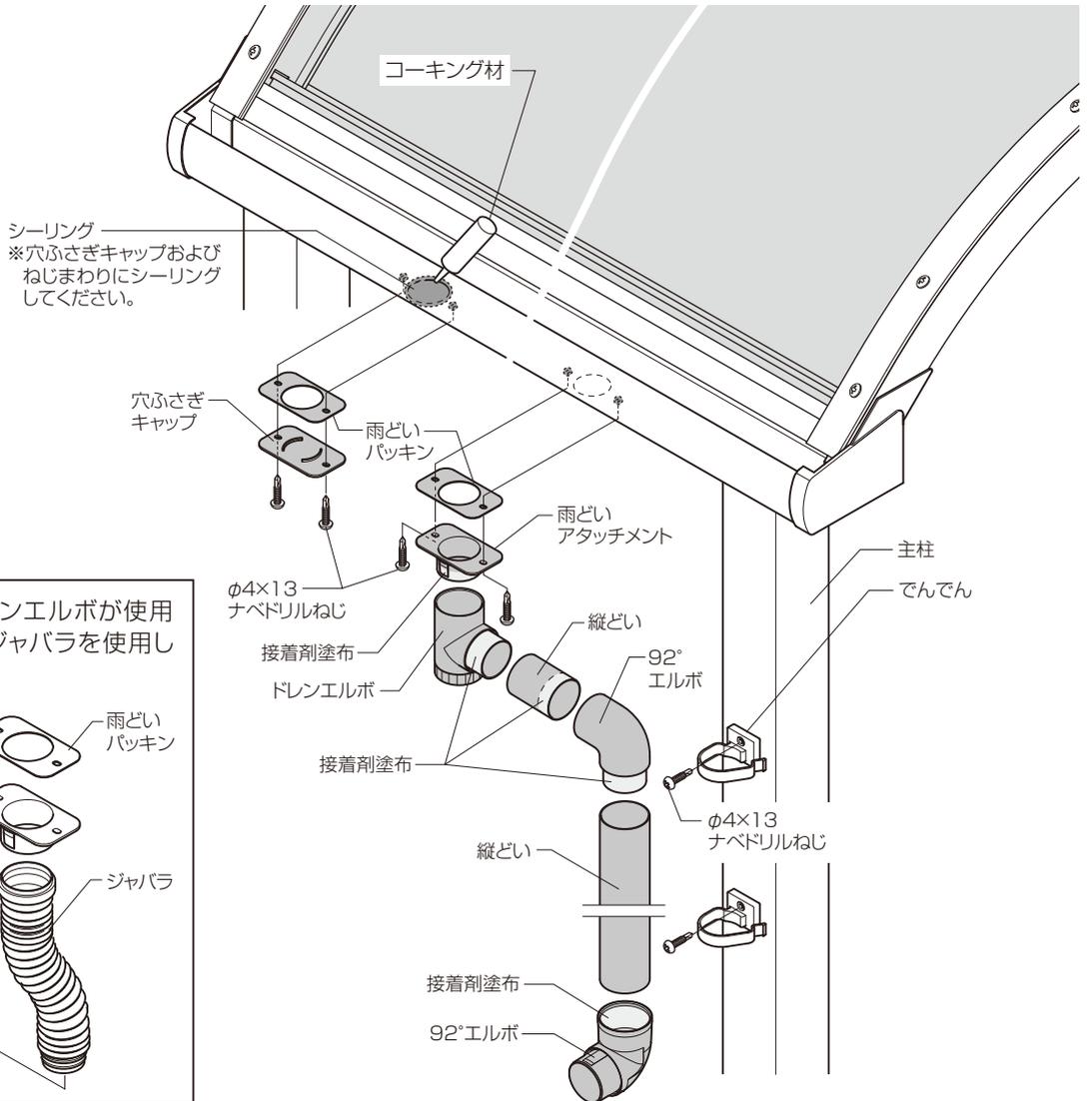


●垂木掛け端部キャップ取付け後、ねじを締め直してください。

## 10 雨どいの取付け

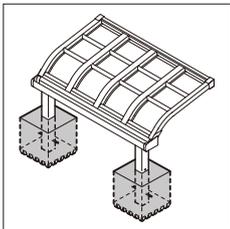


- ※テラス、柱90角バルコニー接続の場合は、柱の正面に縦どいを取付けます。
- ※前面スクリーン(オプション)を取付ける場合は、柱の側面に縦どいを取付けてください。



※柱移動によりドレンエルボが使用できない場合はジャバラを使用してください。

## 11 柱(基礎)



- 図の寸法で、柱埋込み穴をコンクリートで埋めてください。
- ※ A寸法は構造説明図(P6~P11)をご確認ください。
- ※ 基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。

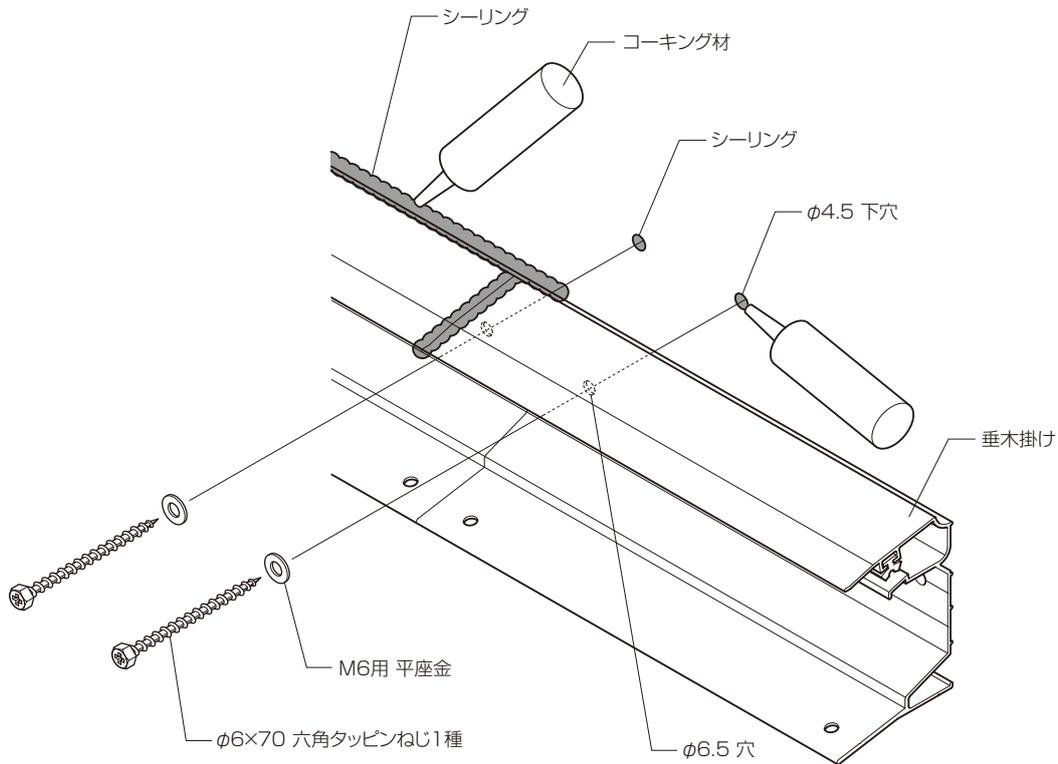
**ポイント**

● 必ず各柱1カ所、水抜き穴加工をしてください。

# 連棟タイプの場合

## 1 垂木掛けの取付け

● 躯体の柱および間柱の位置に合わせて、上側のV溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。



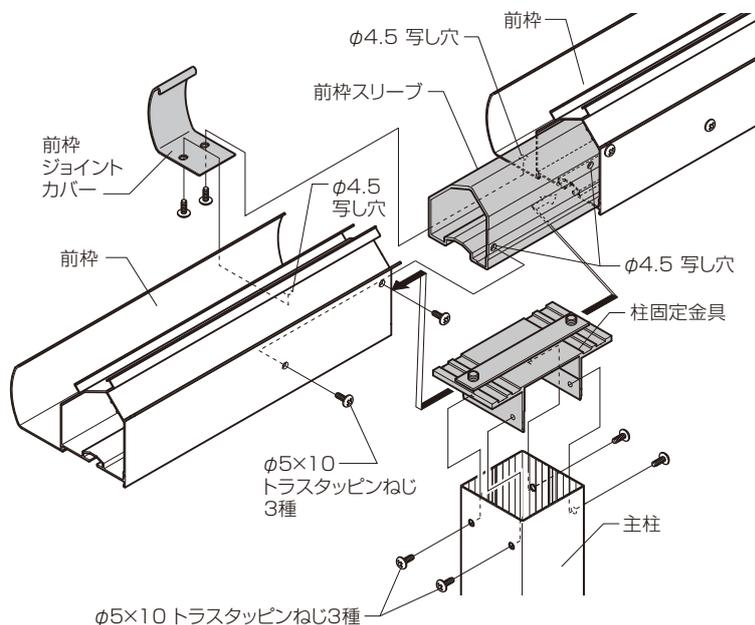
## 2 前枠・補強桁連結部の組立て

※ 部材の加工については、P17を参照してください。

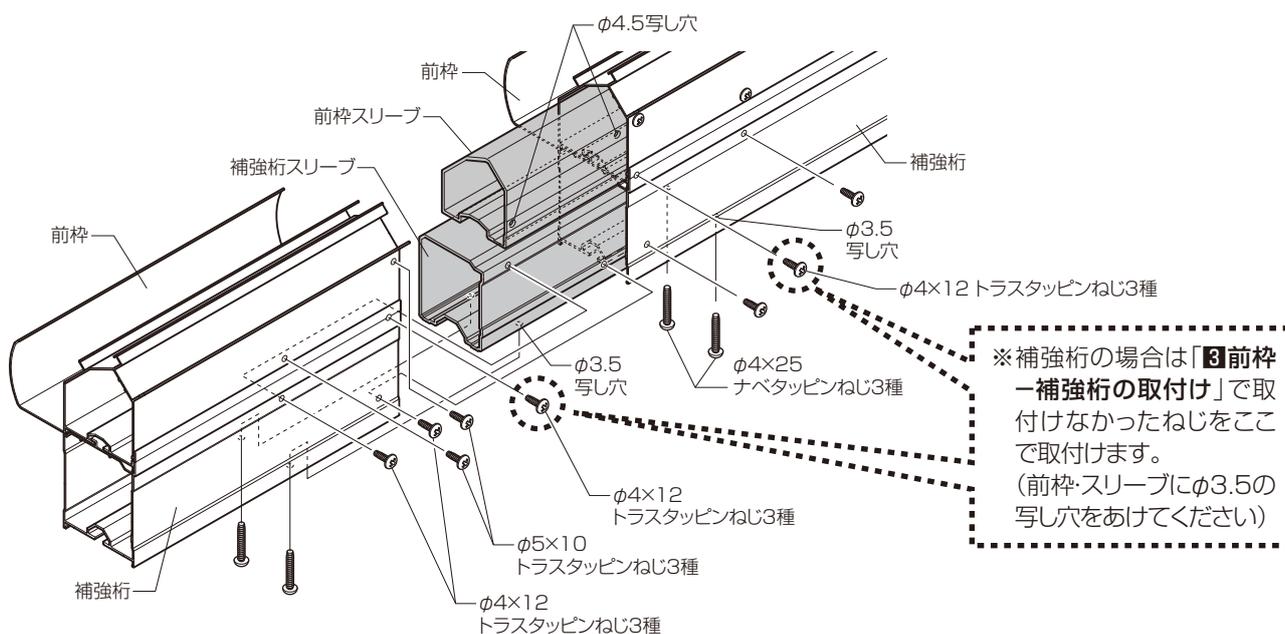
### ■ 前枠

#### 🔑 ポイント

- 組立て前にシーリングする箇所があります。あらかじめシーリング箇所(P32、33)を確認してください。
- 前面スクリーン隙間ふさぎ材を取付ける場合は、前枠ジョイントカバーは取付けないでください。

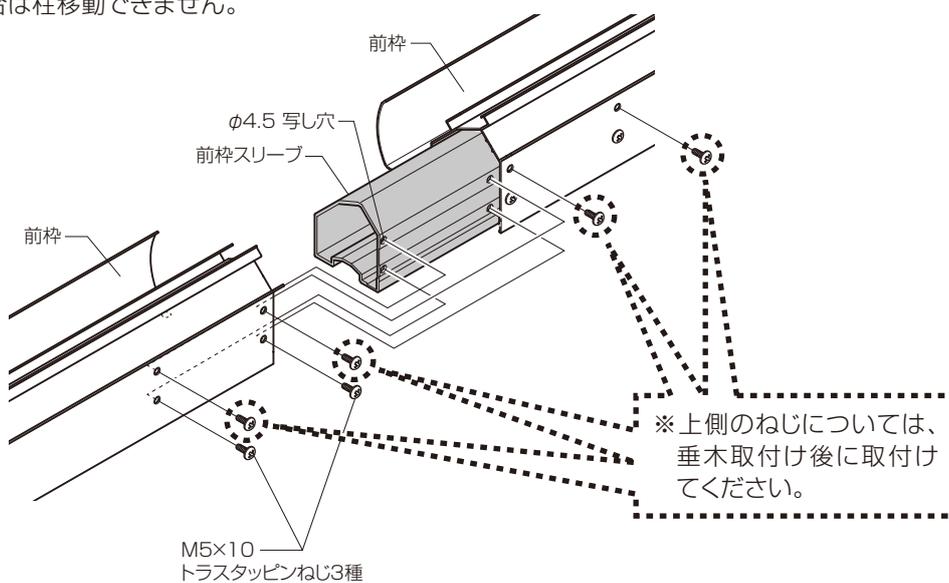


## 【補強桁付きの場合】

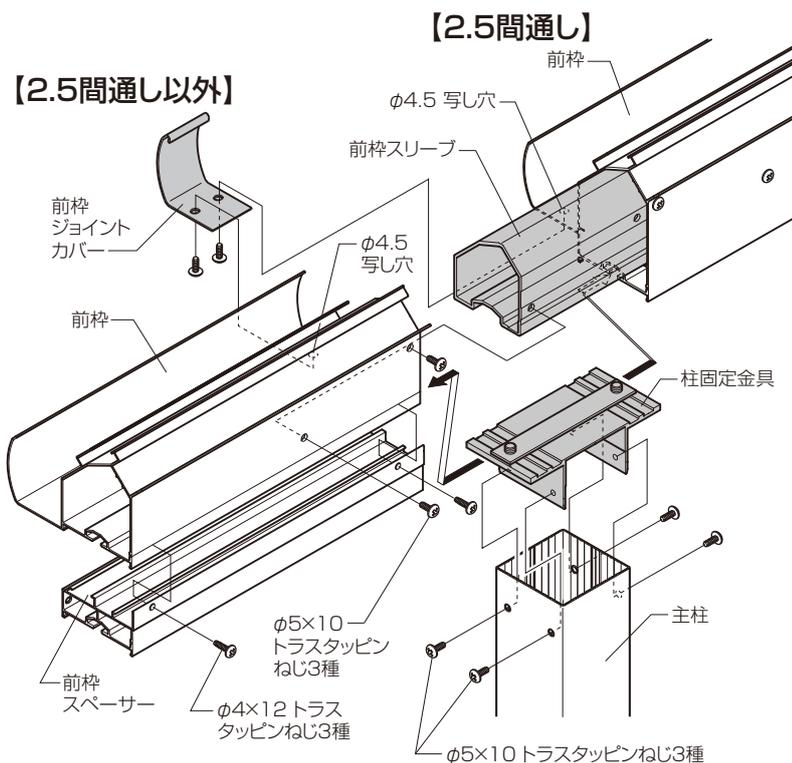


## 【連棟部に柱が取付かない場合】

- 前枠スリーブをねじ8本で固定してください。
- 補強桁付きの場合は柱移動できません。



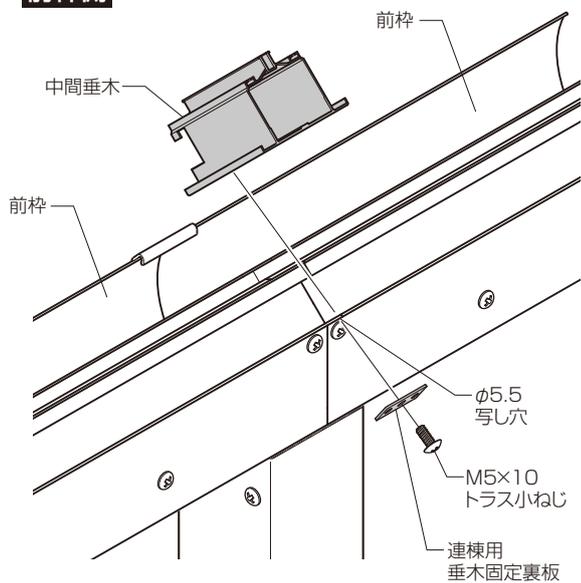
**【前枠スペーサー付きの場合】** ※600タイプ 2.5間通しを使った連棟の場合



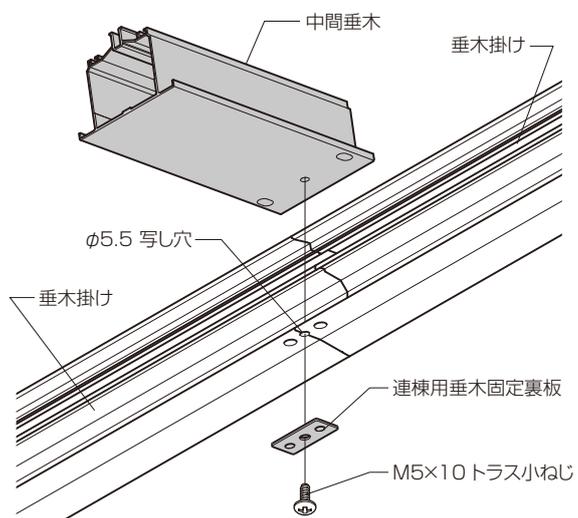
**■中間垂木**

●裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。

**前枠側**

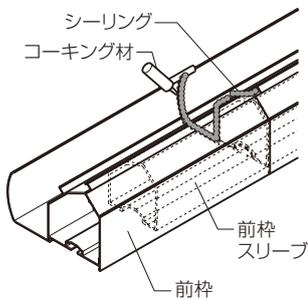
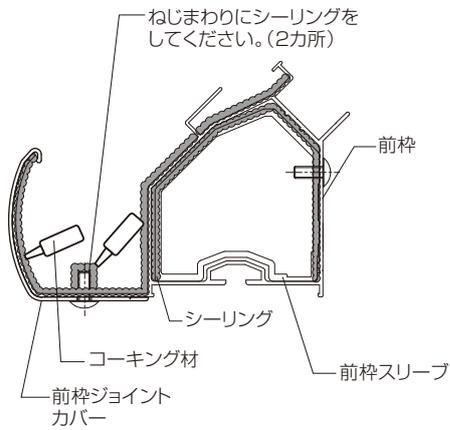


**垂木掛け側**

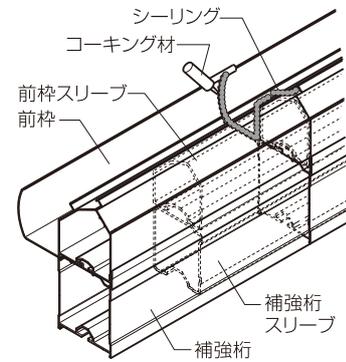
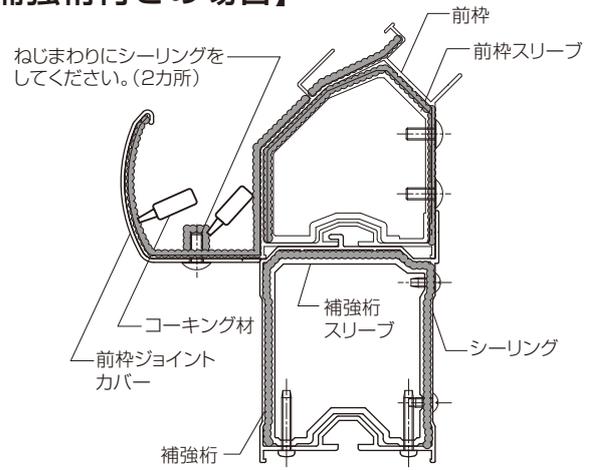


# ■ジョイント部シーリング箇所

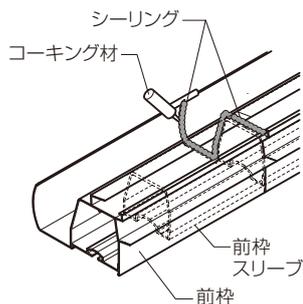
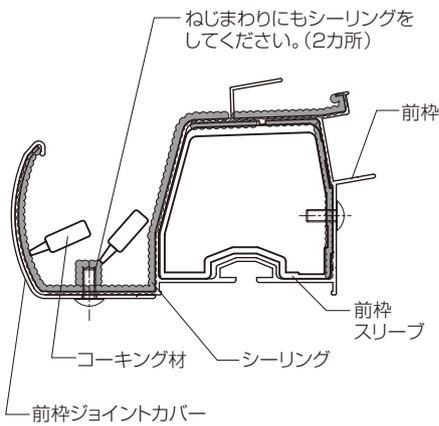
## ●R型屋根



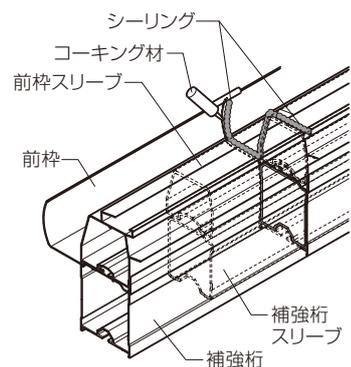
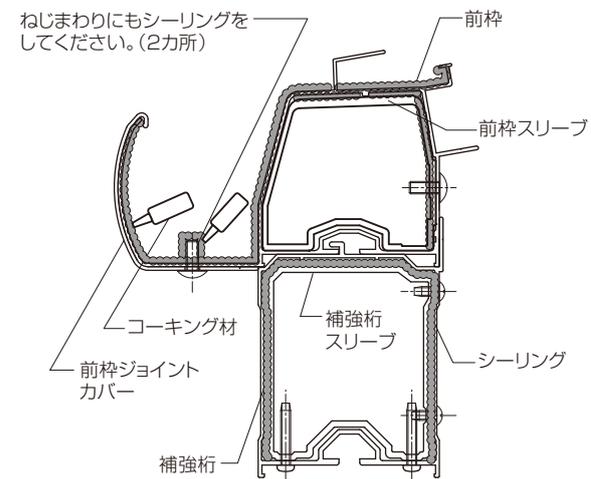
## 【補強桁付きの場合】



## ●F型屋根

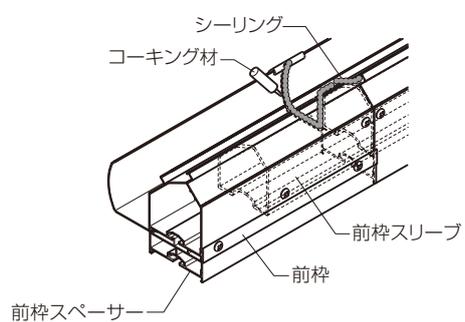
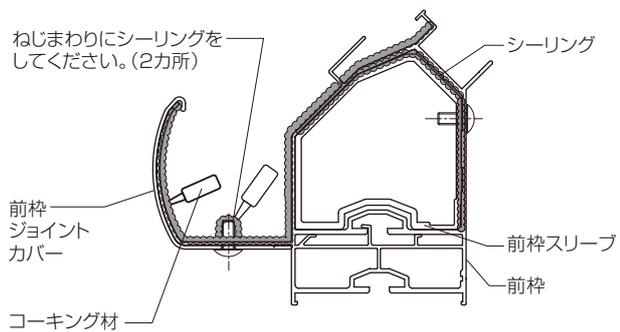


## 【補強桁付きの場合】

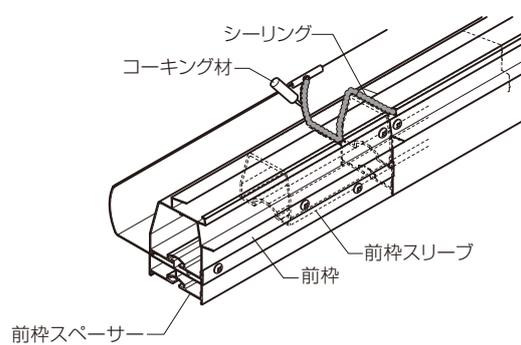
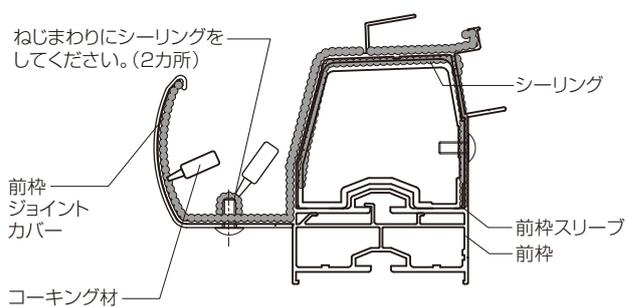


## 【前枠スペーサー付きの場合】

### ●R型屋根

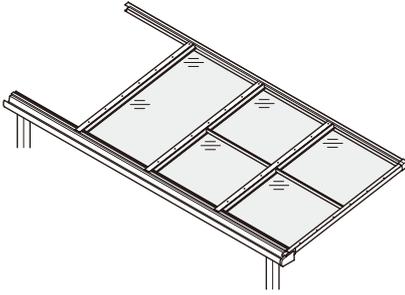


### ●F型屋根

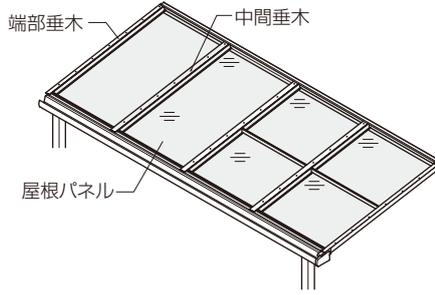


# オプション 1スパン端部下止めタイプの取付け詳細

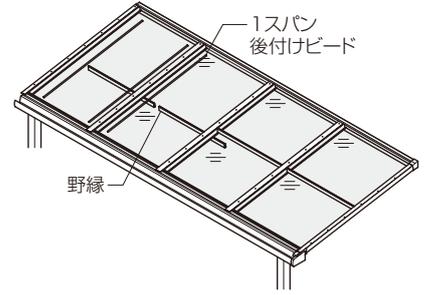
## ①上止め部の施工



## ②パネル・端部垂木の取付け



## ③1スパン後付けビード、野縁の取付け

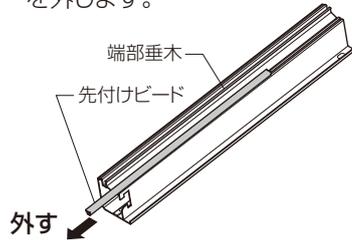


### ■1スパン後付けビード 切断寸法表

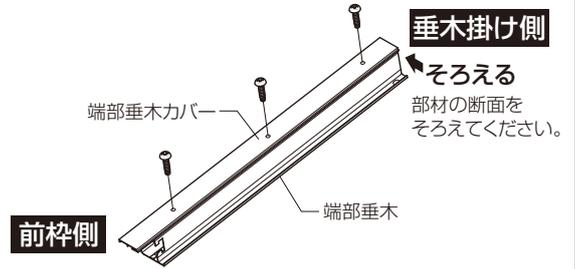
	R型屋根	F型屋根
3尺	920	845
4尺	1224	1150
5尺	1529	1454
6尺	1834	1759
7尺	2138	2063

### ●端部垂木

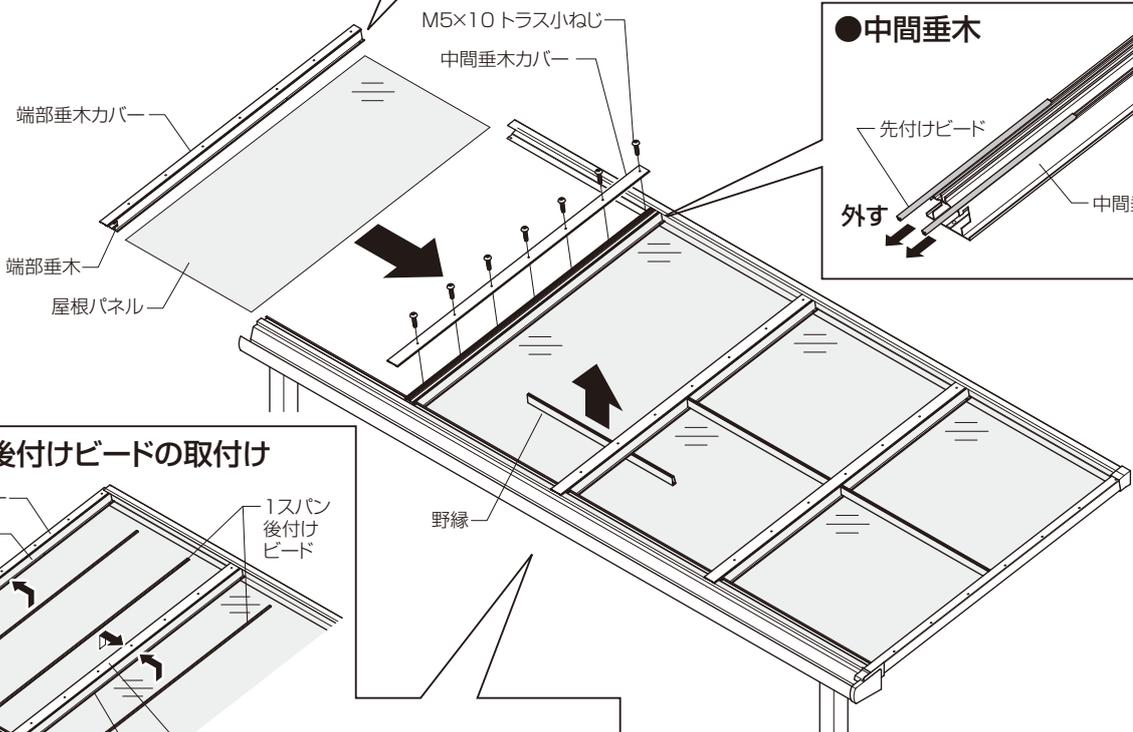
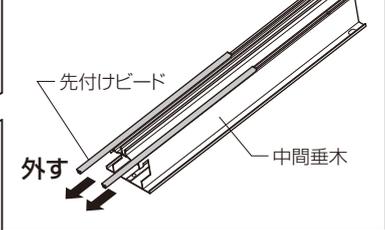
①1スパン端部下止めで施工する個所の端部垂木の先付けビードを外します。



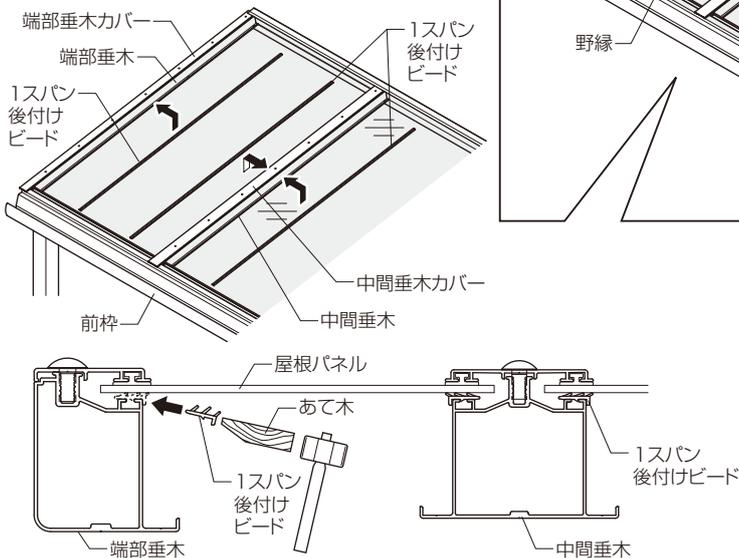
②1スパン端部下止め部の端部垂木は、あらかじめ端部垂木と端部垂木カバーを固定してください。



### ●中間垂木



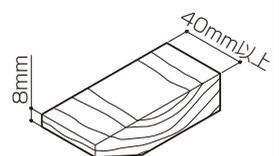
### ■1スパン後付けビードの取付け



※前枠・垂木掛け後付けビードの取付けについては、P26を参照してください。

### ポイント

●1スパン後付けビードは図のようなあて木を使用すると、ビードが挿入しやすくなります。

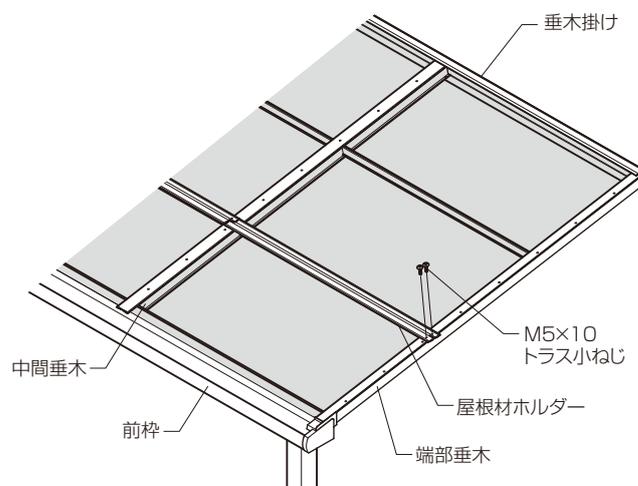
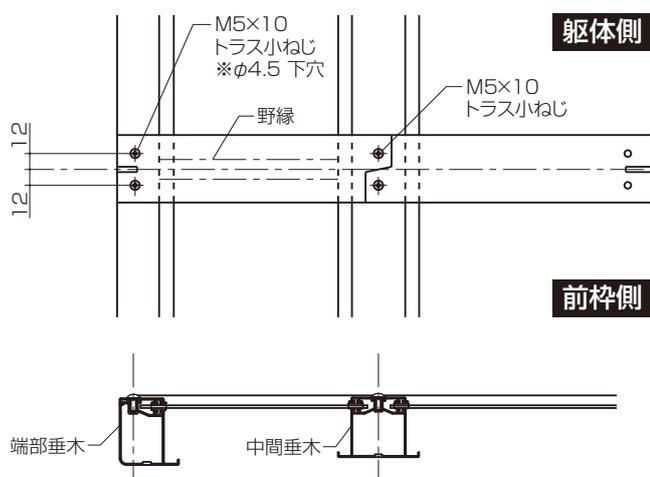
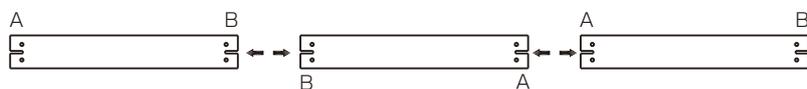


## オプション 屋根材ホルダーの取付け

※パネル1枚につき1本必要になります。

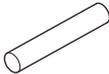
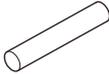
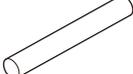
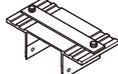
※野縁の上に取り付けてください。

(5尺以上は前枠側の野縁の上に取り付けてください。)

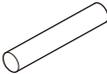


# 梱包明細表

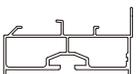
## ●柱セット

名 称	略 図	員 数							
		主 柱				中 間 柱			
		テラス用		造付け屋根用		テラス用		造付け屋根用	
標準	長尺	標準	長尺	標準	長尺	標準	長尺		
主柱		2	2	2	2	1	1	1	1
縦どい(L=2200)		-	-	1	-	-	-	1	-
縦どい(L=2450)		1	-	-	1	1	-	-	1
縦どい(L=3100)		-	1	-	-	-	1	-	-
柱固定金具		2	2	2	2	1	1	1	1
アンカー棒		2	2	-	-	1	1	-	-
φ5×10 トラストッピンねじ3種	-	8	8	8	8	4	4	4	4
取扱説明書	-	1	1	1	1	-	-	-	-

## ●柱セット(大型用)

名 称	略 図	員 数			
		主 柱		中 間 柱	
		標準	長尺	標準	長尺
大型柱		2	2	1	1
柱固定金具(大型用)		2	2	1	1
柱固定金具裏板(大型用)		4	4	2	2
縦どい(L=2450)		1	-	1	-
縦どい(L=3100)		-	1	-	1
アンカー棒		2	2	1	1
M8×110 六角ボルト	-	4	4	2	2
M8×18 六角ボルト(平座金付)	-	8	8	4	4
M8用 平座金	-	8	8	4	4
M8用 袋ナット	-	4	4	2	2
取扱説明書	-	1	1	-	-

## ●前枠スペーサーセット

名 称	略 図	員 数
前枠スペーサー		1
φ4×12 トラストッピンねじ3種	-	7

### ●造付け屋根取付け部品セット

名 称	略 図	員 数		
		中間用		コーナー用
		1本用	2本用	1本用
柱壁付け固定部品 (中間用アルミ)		2	4	—
柱壁付け固定部品 (コーナー用アルミ)		—	—	2
柱キャップ		1	2	1
バックアップ材		—	—	2
M8×90 六角ボルト	—	2	4	2
M8用 平座金	—	4	8	2
M8用 ばね座金	—	2	4	2
M8用 袋ナット	—	2	4	—
φ6×70 六角タッピンねじ1種	—	4	8	—
φ5×12 トラストタッピンねじ3種	—	2	4	2
M6用 平座金	—	4	8	4
M6用 ばね座金	—	4	8	4
φ6×150 六角タッピンねじ1種	—	—	—	4
取付け説明書	—	1	1	1

### ●桁Aセット

名 称	略 図	員 数				
		1.0間 2000	1.5間 3000	2.0間 4000	2.5間	3.0間
補強桁A		1	1	1	1	1
φ4×12 トラストタッピンねじ3種	—	7	7	7	9	9

### ●桁Bセット

名 称	略 図	員 数				
		1.0間 2000	1.5間 3000	2.0間 4000	2.5間	3.0間
補強桁B		1	1	1	1	1
φ4×12 トラストタッピンねじ3種	—	7	7	7	9	9

### ●桁Cセット

名 称	略 図	員 数				
		1.0間 2000	1.5間 3000	2.0間 4000	2.5間	3.0間
補強桁C		1	1	1	1	1
φ4×12 トラストタッピンねじ3種	—	7	7	7	9	9

### ●野縁セット

名 称	略 図	員 数										
		2本入	3本入	4本入	5本入	6本入	8本入	9本入	10本入	12本入	15本入	18本入
野縁A		2	3	4	5	6	8	9	10	12	15	18

### ●野縁セット(ハーフセット用)

名 称	略 図	員 数						
		4本入	6本入	8本入	12本入	16本入	20本入	24本入
野縁A		4	6	8	12	16	20	24

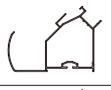
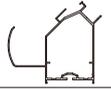
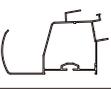
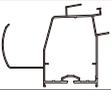
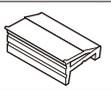
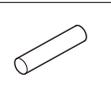
### ●野縁Bセット

名 称	略 図	員 数						
		2本入	3本入	4本入	5本入	6本入	8本入	10本入
野縁B		2	3	4	5	6	8	10

●長さセット(600タイプ 3~6尺)

名 称	略 図	員 数											
		R型屋根						F型屋根					
		1.0間 2000	1.5間 3000	2.0間 4000	2.5間	5000	3.0間	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	5000	3.0間
前枠RA		1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
前枠RB		-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
前枠RC		-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
垂木掛けA		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠FA		-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	1
前枠FB		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
前枠FC		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
垂木掛け後付けビード		2	3	4	5	5	6	2	3	4	5	5	6
前枠ビード材		2	3	4	5	5	6	2	3	4	5	5	6
縦どい		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●長さセット(600タイプ 7・8尺)

名 称	略 図	員 数															
		R型屋根								F型屋根							
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間 5000	3.0間	2000	3000	4000	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間 5000	3.0間	2000	3000	4000
前枠RA		-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
前枠RB		1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
前枠RC		-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
垂木掛けB		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
前枠FA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	
前枠FB		-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	
前枠FC		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	
垂木掛け後付けビード		2	3	4	5	6	2	3	4	2	3	4	5	6	2	3	4
前枠ビード材		2	3	4	5	6	2	3	4	2	3	4	5	6	2	3	4
縦どい(L=1100)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●長さセット(600タイプ 関東間 9~15尺 メーター 9・10尺)

名 称	略 図	員 数									
		R型屋根					F型屋根				
		1.0間 2000	1.5間 3000	2.0間 4000	2.5間 5000	3.0間	1.0間 2000	1.5間 3000	2.0間 4000	2.5間 5000	3.0間
前枠RA		1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
前枠RB		-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
垂木掛けB		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠FA		-	-	-	-	-	1	1	1	1	-
前枠FB		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
垂木掛け後付けビード		4	6	8	10	12	4	6	8	10	12
前枠ビード材		4	6	8	10	12	4	6	8	10	12
縦どい(L=1100)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●長さセット(1500タイプ 3~6尺)

名 称	略 図	員 数													
		R型屋根						F型屋根							
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	2000	3000	4000	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	2000	3000	4000
前枠RA		-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前枠RB		1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前枠RC		-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
垂木掛けB		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠FA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
前枠FB		-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-
前枠FC		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1
垂木掛け後付けビード		2	3	4	5	2	3	4	2	3	4	5	2	3	4
前枠ビード材		2	3	4	5	2	3	4	2	3	4	5	2	3	4
縦どい(L=1100)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●長さセット(1500タイプ 7~9尺)

名 称	略 図	員 数											
		R型屋根						F型屋根					
		1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000	1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000
前枠RA		1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前枠RB		-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
垂木掛けB		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠FA		-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-
前枠FB		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1
垂木掛け後付けビード		4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8
前枠ビード材		4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8
縦どい(L=1100)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●長さセット(3000タイプ 3~6尺)

名 称	略 図	員 数					
		R型屋根			F型屋根		
		1.0間	1.5間	2.0間	1.0間	1.5間	2.0間
前枠RA		1	1	1	-	-	-
垂木掛けB		1	1	1	1	1	1
前枠FA		-	-	-	1	1	1
垂木掛け後付けビード		4	6	8	4	6	8
前枠ビード材		4	6	8	4	6	8
縦どい(L=1100)		1	1	1	1	1	1

●中間垂木セット(3~6尺)

名 称	略 図	員 数											
		3尺			4尺			5尺			6尺		
		1本入	2本入	3本入									
中間垂木F(上止め)		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
中間垂木R(上止め)		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
中間垂木カバー		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3

●中間垂木セット(7~15尺)

※は1500タイプの場合

名 称	略 図	員 数																
		7尺			8尺			R型屋根 9尺			F型屋根 9尺		10尺		12尺		15尺	
		1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入	2本入	3本入	2本入	3本入	2本入	3本入	2本入	3本入
中間垂木R		1	2	3	1	2	3	1	2	3	-	-	2	3	-	-	-	-
中間垂木F		1	2	3	1	2	3	-	-	-	2	3	2	3	-	-	-	-
中間垂木FD		-	-	-	-	-	-	-	-	-	2※	3※	-	-	-	-	-	-
中間垂木FE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	2	3
中間垂木カバー		1	2	3	1	2	3	1	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3

●端部垂木セット(3~6尺)

名 称	略 図	員 数							
		R型屋根				F型屋根			
		3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
端部垂木R-右		1	1	1	1	-	-	-	-
端部垂木R-左		1	1	1	1	-	-	-	-
端部垂木F-右		-	-	-	-	1	1	1	1
端部垂木F-左		-	-	-	-	1	1	1	1
端部垂木カバー-右		1	1	1	1	1	1	1	1
端部垂木カバー-左		1	1	1	1	1	1	1	1

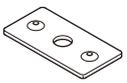
●端部垂木セット(7~15尺)

名 称	略 図	員 数									
		R型屋根				F型屋根					
		7尺	8尺	9尺	10尺	7尺	8尺	9尺	10尺	12尺	15尺
端部垂木R-右		1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
端部垂木R-左		1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
端部垂木F-右		-	-	-	-	1	1	1	1	-	-
端部垂木F-左		-	-	-	-	1	1	1	1	-	-
端部垂木FE-右		-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
端部垂木FE-左		-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
端部垂木カバー-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
端部垂木カバー-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●補強垂木セット

名 称	略 図	員 数																	
		3尺			4尺			5尺			6尺			7尺			8尺		
		2本入	3本入	4本入															
補強垂木R		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4
補強垂木F		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4

●前枠連結材セット

名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数	
		R型屋根	F型屋根			R型屋根	F型屋根
前枠Rスリーブ		1	-	連棟用垂木固定裏板		2	2
前枠Fスリーブ		-	1	φ5×10トラスタッピンねじ3種	-	10	10
前枠ジョイントカバー		1	1				

●桁連結材セット

名 称	略 図	員 数			名 称	略 図	員 数		
		補強桁A	補強桁B	補強桁C			補強桁A	補強桁B	補強桁C
補強桁Aスリーブ		1	-	-	補強桁Cスリーブ		-	-	1
補強桁Bスリーブ		-	1	-	φ4×12トラスタッピンねじ3種	-	4	4	4
					φ4×25 ナベタッピンねじ3種	-	4	4	4

●組立部品セット(R型屋根用)(3~6尺)

名 称	略 図	員 数																							
		600タイプ												1500タイプ								3000タイプ			
		1.0間 2000		1.5間 3000		2.0間 4000		2.5間 5000		3.0間 通し		1.0間 2000		1.5間 3000		2.0間 4000		2.5間 通し		1.0間		1.5間		2.0間	
		34尺	56尺	34尺	56尺	34尺	56尺	34尺	56尺	34尺	56尺	34尺	56尺	34尺	56尺	34尺	56尺	34尺	56尺	34尺	56尺	34尺	56尺	34尺	56尺
垂木掛け端部キャップ-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
垂木掛け端部キャップ-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
前枠RAキャップ-左		1	1	1	1	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1	1	
前枠RAキャップ-右		1	1	1	1	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1	1	
前枠RBキャップ-左		-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
前枠RBキャップ-右		-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
補強桁A端部キャップ		-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
補強桁B・C端部キャップ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	2	2	2	2	
雨どいアタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
接着剤	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
φ6×70 六角タッピンねじ1種	-	3	3	4	4	5	5	6	6	7	7	5	5	7	7	9	9	11	11	5	5	7	7	9	9
M6用 平座金	-	3	3	4	4	5	5	6	6	7	7	5	5	7	7	9	9	11	11	5	5	7	7	9	9
φ4×13 ナベドリルねじ	-	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
M5×10 トラス小ねじ	-	36	47	48	63	60	80	72	96	84	113	36	47	48	63	60	80	72	96	45	60	61	83	78	106
取付け説明書	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●組立部品セット(F型屋根用)(3~6尺)

名 称	略 図	員 数																							
		600タイプ												1500タイプ						3000タイプ					
		1.0間 2000		1.5間 3000		2.0間 4000		2.5間 5000		3.0間		1.0間 2000		1.5間 3000		2.0間 4000		2.5間		1.0間		1.5間		2.0間	
		34R	56R	34R	56R	34R	56R	34R	56R	34R	56R	34R	56R	34R	56R	34R	56R	34R	56R	34R	56R	34R	56R	34R	56R
垂木掛け端部キャップ-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
垂木掛け端部キャップ-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
前枠FAキャップ-左		1	1	1	1	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1		
前枠FAキャップ-右		1	1	1	1	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1		
前枠FBキャップ-左		-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-		
前枠FBキャップ-右		-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-		
補強桁A端部キャップ		-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
補強桁B・C端部キャップ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	2	2	2	2		
雨どいアタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
接着剤	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
φ6×70 六角タッピンねじ1種	-	3	3	4	4	5	5	6	6	7	7	5	5	7	7	9	9	11	11	5	5	7	7		
M6用 平座金	-	3	3	4	4	5	5	6	6	7	7	5	5	7	7	9	9	11	11	5	5	7	7		
φ4×13 ナベドリルねじ	-	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7		
M5×10 トラス小ねじ	-	36	53	48	72	60	91	72	110	84	127	36	53	48	72	60	91	72	110	45	67	61	92		
取付け説明書	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		

●組立部品セット(連棟)(3~6尺)

名 称	略 図	員 数											
		600・1500タイプ						3000タイプ					
		1.0間 2000		1.5間 3000		2.0間 4000		1.0間		1.5間		2.0間	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
雨どいアタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
接着剤	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×70 六角タッピンねじ1種	-	5	5	7	7	9	9	5	5	7	7	9	9
M6用 平座金	-	5	5	7	7	9	9	5	5	7	7	9	9
φ4×13 ナベドリルねじ	-	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
M5×10 トラス小ねじ	-	24	37	36	56	48	74	33	50	49	75	66	101

●組立部品セット(R型屋根用)(7~10尺)

名 称	略 図	員 数															
		600タイプ										1500タイプ					
		1.0間 2000		1.5間 3000		2.0間 4000		2.5間通し 5000		3.0間通し -		1.0間 2000		1.5間 3000		2.0間 4000	
		7:8尺	9:10尺	7:8尺	9:10尺	7:8尺	9:10尺	7:8尺	9:10尺	7:8尺	9:10尺	7:8尺	9尺	7:8尺	9尺	7:8尺	9尺
垂木掛け端部キャップ-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
垂木掛け端部キャップ-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
前枠RAキャップ-左		-	1	-	1	-	1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	
前枠RAキャップ-右		-	1	-	1	-	1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	
前枠RBキャップ-左		1	-	1	-	1	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	
前枠RBキャップ-右		1	-	1	-	1	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	
補強桁A端部キャップ		-	2	-	2	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
補強桁B・C端部キャップ		-	-	-	-	-	-	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
雨どいアタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
接着剤	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
φ6×70 六角タッピンねじ1種	-	5	5	7	7	9	9	11	11	13	13	5	5	7	7	9	9
M6用 平座金	-	5	5	7	7	9	9	11	11	13	13	5	5	7	7	9	9
φ4×13 ナベドリルねじ	-	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
M5×10 トラス小ねじ	-	80	136	103	180	125	224	146	268	167	312	89	126	116	166	141	206
取付け説明書	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●組立部品セット(F型屋根用)(7~15尺)

名 称	略 図	員 数																				
		600タイプ												1500タイプ								
		1.0間 2000			1.5間 3000			2.0間 4000			2.5間 5000			3.0間			1.0間 2000		1.5間 3000		2.0間 4000	
		7.8尺	9.10尺	12.15尺	7.8尺	9.10尺	12.15尺	7.8尺	9尺	7.8尺	9尺	7.8尺	9尺									
垂木掛け端部キャップ-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠FAキャップ-左		-	1	1	-	1	1	-	1	1	1	1	1	1	-	-	1	1	1	1	1	1
前枠FAキャップ-右		-	1	1	-	1	1	-	1	1	1	1	1	1	-	-	1	1	1	1	1	1
前枠FBキャップ-左		1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠FBキャップ-右		1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中間垂木FDキャップ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	10	-	14	-
中間垂木FEキャップ		-	-	6	-	-	10	-	-	14	-	-	18	-	-	22	-	-	-	-	-	-
端部垂木FEキャップ		-	-	4	-	-	4	-	-	4	-	-	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-
補強桁A端部キャップ		-	2	-	-	2	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
補強桁B・C端部キャップ		-	-	2	-	-	2	-	-	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
雨どいアタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
接着剤	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×70 六角タッピンねじ1種	-	5	5	5	7	7	7	9	9	9	11	11	11	13	13	13	5	5	7	7	9	9
M6用 平座金	-	5	5	5	7	7	7	9	9	9	11	11	11	13	13	13	5	5	7	7	9	9
φ4×13 ナベドリねじ	-	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
M5×10 トラス小ねじ	-	74	111	146	101	145	190	126	179	234	150	213	278	174	247	322	83	103	114	136	142	168
取付け説明書	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●組立部品セット(連棟)(7~15尺)

※12・15尺はF型屋根のみです。

名 称	略 図	員 数											
		600 タイプ	1500 タイプ	600・1500 タイプ	600 タイプ※	600 タイプ	1500 タイプ	600・1500 タイプ	600 タイプ※	600 タイプ	1500 タイプ	600・1500 タイプ	600 タイプ※
		1.0間 2000				1.5間 3000				2.0間 4000			
		7・8尺	9・10尺	12・15尺	7・8尺	9・10尺	12・15尺	7・8尺	9・10尺	12・15尺			
中間垂木FDキャップ		-	-	8	-	-	-	12	-	-	-	16	-
中間垂木FEキャップ		-	-	-	8	-	-	-	12	-	-	-	16
雨どいアタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
接着剤	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×70 六角タッピンねじ1種	-	5	5	5	5	7	7	7	7	9	9	9	9
M6用 平座金	-	5	5	5	5	7	7	7	7	9	9	9	9
φ4×13 ナベドリルねじ	-	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
M5×10 トラス小ねじ	-	52	61	96	96	79	92	142	142	105	122	186	186

●屋根パネルセット(3~6尺)

名 称	略 図	員 数											
		3尺			4尺			5尺			6尺		
		2枚入	3枚入	4枚入									
パネル3尺	-	2	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パネル4尺	-	-	-	-	2	3	4	-	-	-	-	-	-
パネル5尺	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4	-	-	-
パネル6尺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4

●屋根パネルセット(7~15尺)

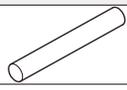
※12、15尺はF型屋根のみの設定です。

名 称	略 図	員 数											
		7尺			8尺			9尺		10尺		12尺	15尺
		2枚入	3枚入	4枚入	2枚入	3枚入	4枚入	2枚入	4枚入	2枚入	4枚入	2枚入	2枚入
パネル7尺	-	2	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パネル8尺	-	-	-	-	2	3	4	-	-	-	-	-	-
パネル9尺	-	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-
パネル10尺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-
パネル12尺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
パネル15尺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

### ●屋根材ホルダーセット(オプション)

名 称	略 図	員数		名 称	略 図	員数	
		2本入	3本入			2本入	3本入
屋根材ホルダー		2	3	M5×10トラス小ねじ	-	8	8

### ●縦どいセット

名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数	
		標準	長尺			標準	長尺			標準	長尺
縦どい(L=3100)		1	1	穴ふさぎキャップ		1	1	ドレンエルボ		1	1
縦どい(L=1100)		-	1	雨どいパッキン		2	2	でんでん		3	4
雨どいアタッチメント		1	1	92°エルボ		2	2	接着剤	-	1	1
								φ4×13 ナベドリルねじ	-	7	8

### ●持ち出し柱セット

名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数	
		1本入	2本入			1本入	2本入			1本入	2本入
持ち出し柱A		1	2	柱キャップ		1	2	当て板		2	4
持ち出し柱B		1	2	アンカー棒		1	2	M8×85 六角ボルト	-	2	4
								M6×10 ナベ小ねじ	-	12	24
								φ4×12 ナベタッピンねじ3種	-	4	8
持ち出し柱コーナー金物		1	2	柱固定金具スペーサー		1	2				

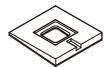
### ●持ち出し柱取付け部品セット

名 称	略 図	員数	名 称	略 図	員数
柱固定金具裏板(BS接続用)		1	柱固定金具スペーサー		1
柱固定金具裏板(持ち出し柱接続用)		1	M8×30 六角ボルト	-	2
			M8×90 六角ボルト	-	2

### ●柱用アンカーセット

名 称	略 図	員数
柱用アンカー		2

### ●柱台座セット

名 称	略 図	員 数		
		片流れ		平型
		135-150-175	200-225-250 275-300	
柱台座片流れ用(135~175)		2	-	-
柱台座片流れ用(200~300)		-	2	-
柱台座平型用		-	-	2

### ●70柱用スリーブセット

名 称	略 図	員数
70柱用スリーブ		2
φ5×12 トラスタッピンねじ3種	-	16
φ5×30 ナベタッピンねじ3種	-	4
φ5×16 ナベドリルねじ	-	2

### ●1スパン下止め用後付けビード

名 称	略 図	員数
1スパン後付けビード		3

### ●垂木取付部品セット

名 称	略 図	員数		名 称	略 図	員数	
		10個入				10個入	
垂木固定スペーサー		10		φ5×16 トラスタッピンねじ3種	-	10	
				M5用 六角ナット	-	10	
				M5用 ばね座金	-	10	

●オールアンカーセット

名 称	略 図	員数 10本入
M6×60 オールアンカー	—	10
M6用 平座金	—	10
M6用 ばね座金	—	10
M6用 袋ナット	—	10

●M6×70 六角ドリルねじセット

名 称	略 図	員数 10本入
M6×70 六角ドリルねじ	—	10
M6用 平座金	—	10

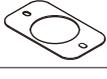
●ジャバラセット

名 称	略 図	員数 1個入
ジャバラ(L=600)		1
ジャバラ用ソケット		1
取付け説明書	—	1

●外壁対応部品セット

名 称	略 図	員数
φ6用 平座金	—	10
M6×150 六角コーチボルト	—	10

●雨どいアタッチメントセット

名 称	略 図	員数
雨どいアタッチメント		1
雨どいパッキン		1
φ4×13 ナベドリルねじ	—	2

●穴ふさぎセット

名 称	略 図	員数
穴ふさぎキャップ		1
雨どいパッキン		1
φ4×13 ナベドリルねじ	—	2

●92°エルボセット

名 称	略 図	員数
92°エルボ		1
接着剤	—	1

●でんでんセット

名 称	略 図	員数
でんでん		3
φ4×14 トラストタピンねじ3種	—	3

●ドレンエルボセット

名 称	略 図	員数
ドレンエルボ		1

●でんでんスペーサーセット

名 称	略 図	員数
でんでん用スペーサー		8
φ4×90 ナベタッピンねじ1種	—	4
取付け説明書	—	1

●潰れ防止部品セット

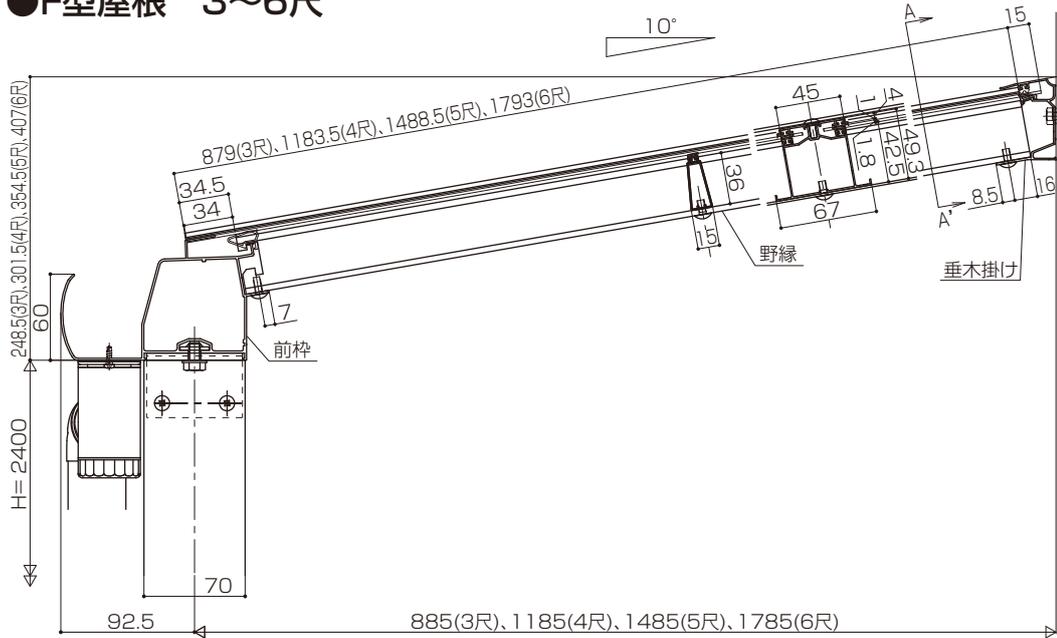
名 称	略 図	員数 10個入
潰れ防止部品	—	10

●スパンサイディング用バックアップ材セット

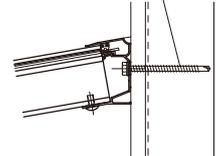
名 称	略 図	員数 120個入
スパンサイディング用バックアップ材	—	120



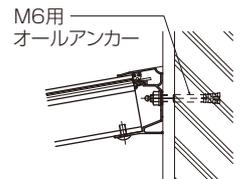
# ●F型屋根 3~6尺



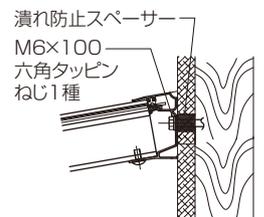
**【軽量鉄骨構造】**  
 ※板厚2.3mm以上の躯体に取付けてください。  
 M6×70  
 六角ドリルねじ



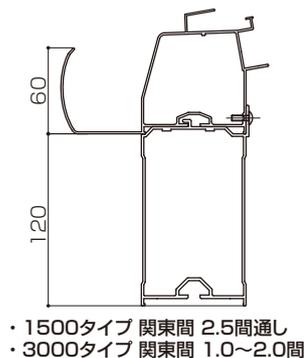
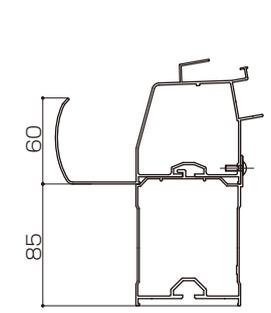
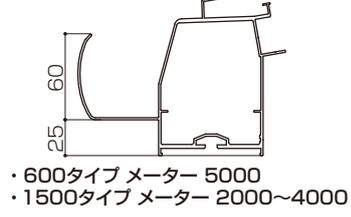
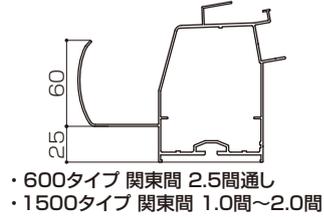
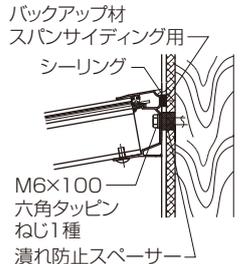
**【RC構造】**



**【サイディング構造】**



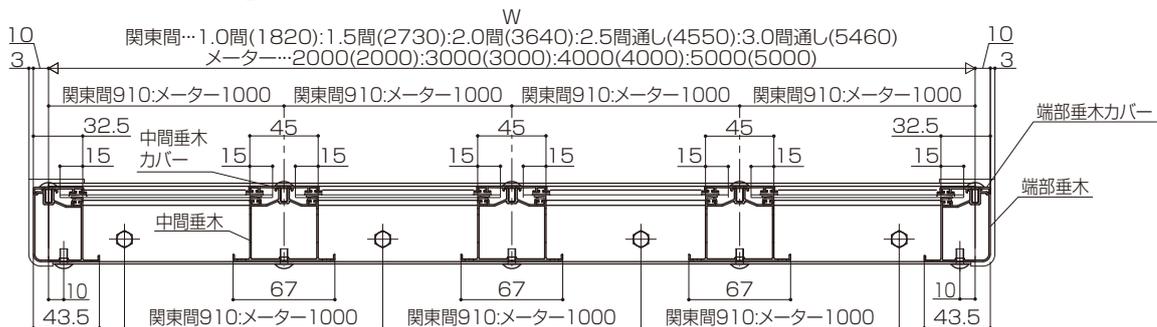
**【スパンサイディング構造】**



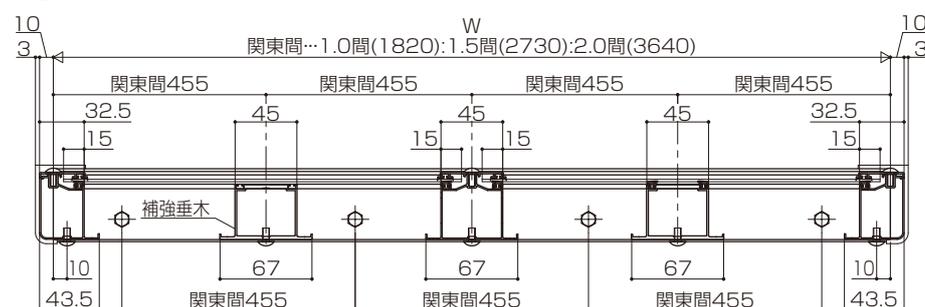
※前枠の使い分けはP15を参照してください。

## <A-A'断面図>

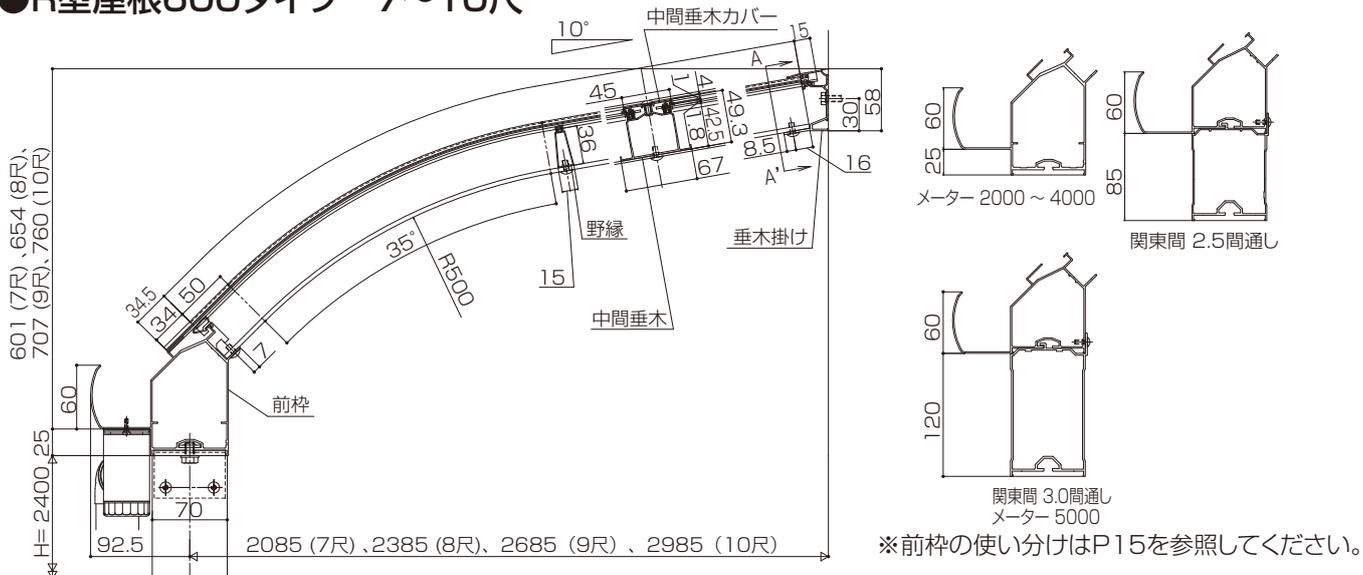
### 【600タイプ・1500タイプ】



### 【3000タイプ】

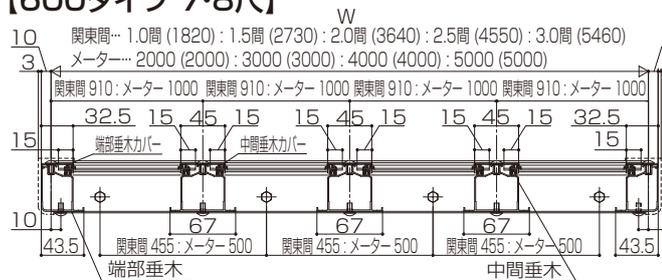


## ●R型屋根600タイプ 7~10尺

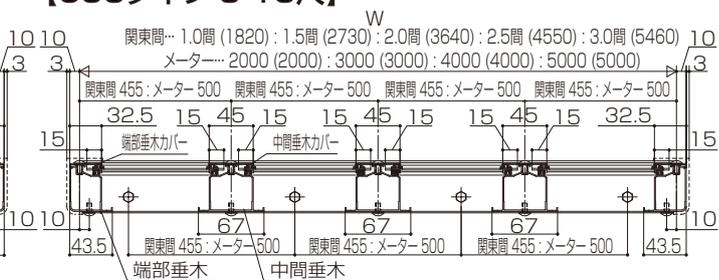


### <A-A'断面図>

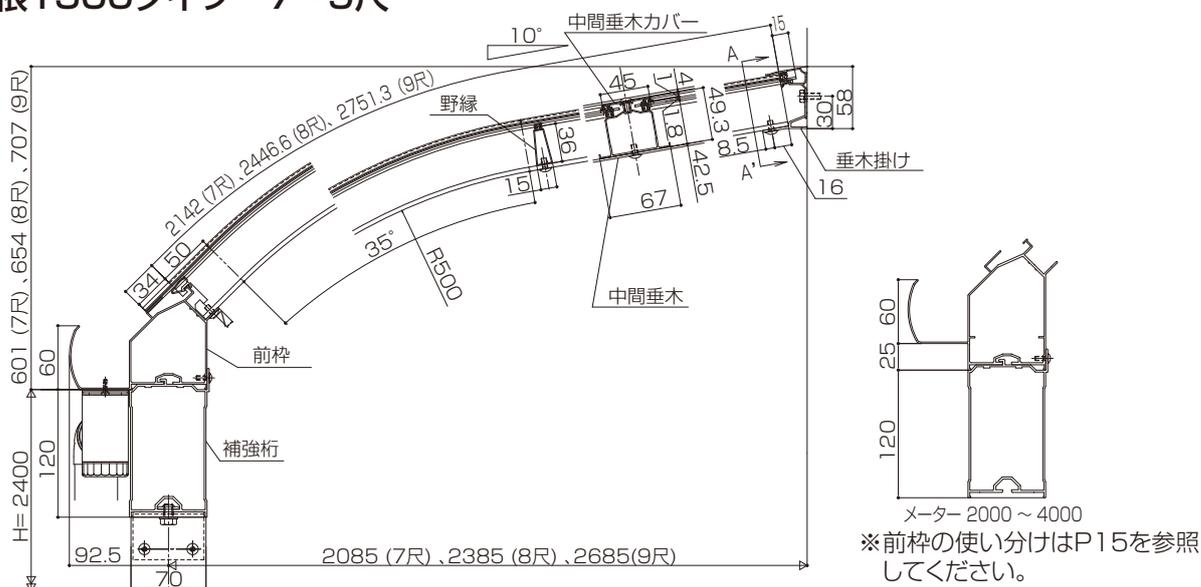
#### [600タイプ 7・8尺]



#### [600タイプ 9・10尺]

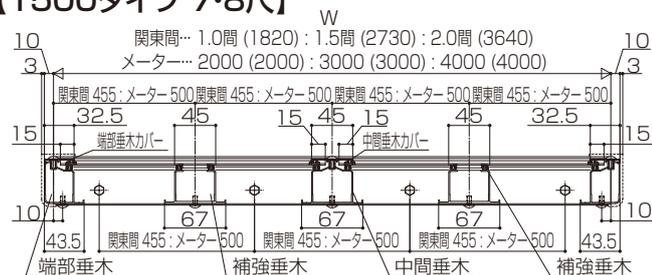


## ●R型屋根1500タイプ 7~9尺



### <A-A'断面図>

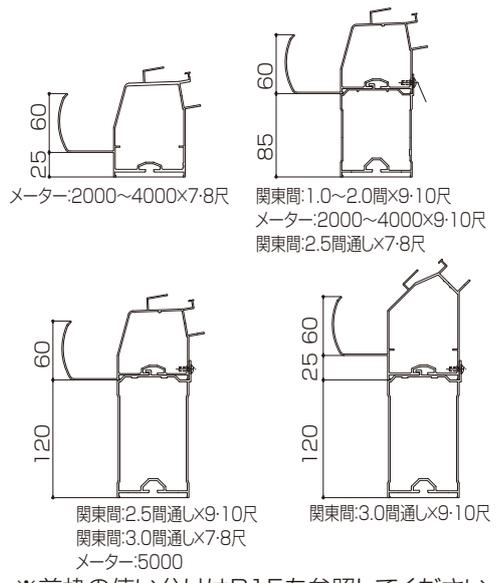
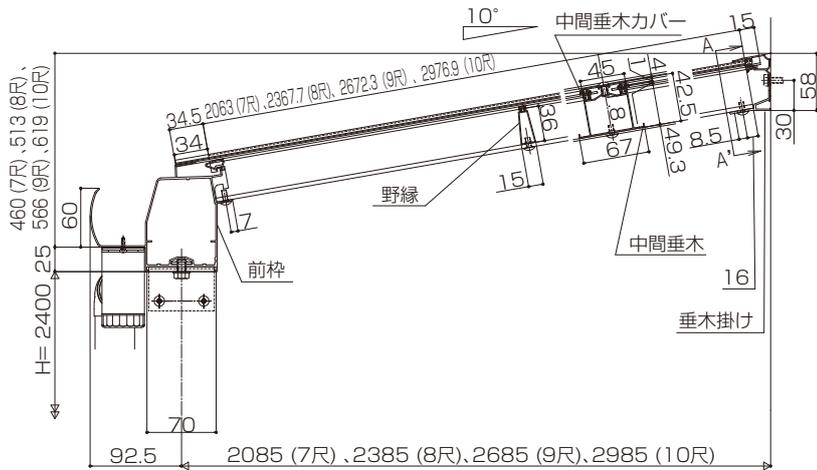
#### [1500タイプ 7・8尺]



#### [1500タイプ 9尺]

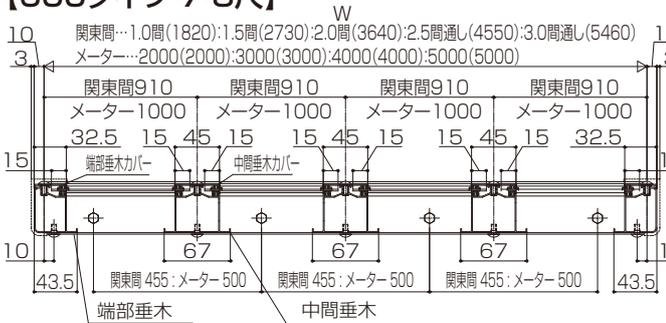


## ●F型屋根600タイプ 7~10尺

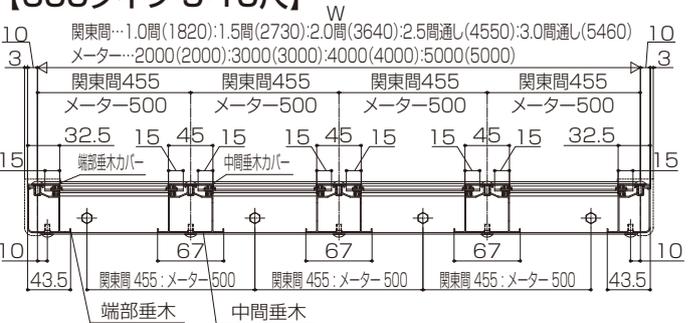


### <A-A'断面図>

#### [600タイプ 7・8尺]

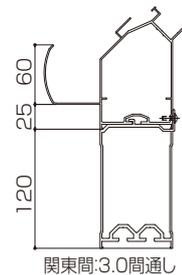
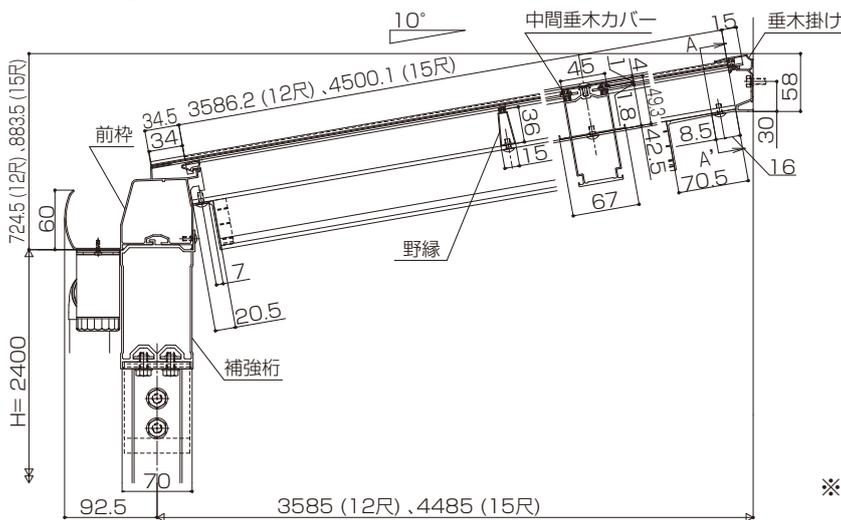


#### [600タイプ 9・10尺]



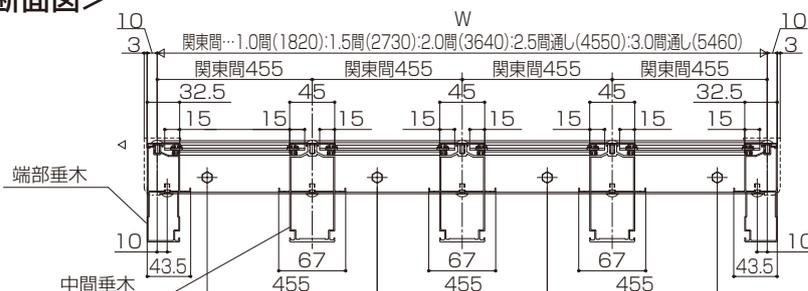
※前枠の使い分けはP15を参照してください。

## ●F型屋根600タイプ 12・15尺

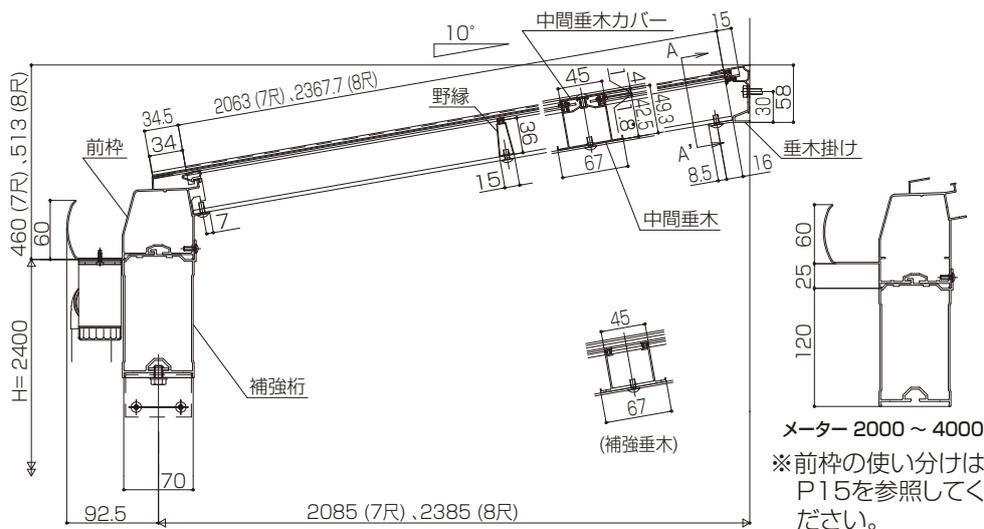


※前枠の使い分けはP15を参照してください。

### <A-A'断面図>

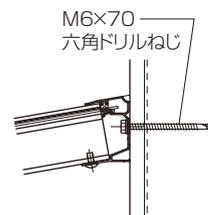


## ●F型屋根1500タイプ 7・8尺

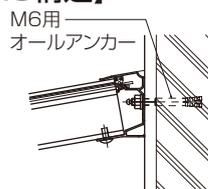


### 【軽量鉄骨構造】

※板厚2.3mm以上の躯体に取付けてください。

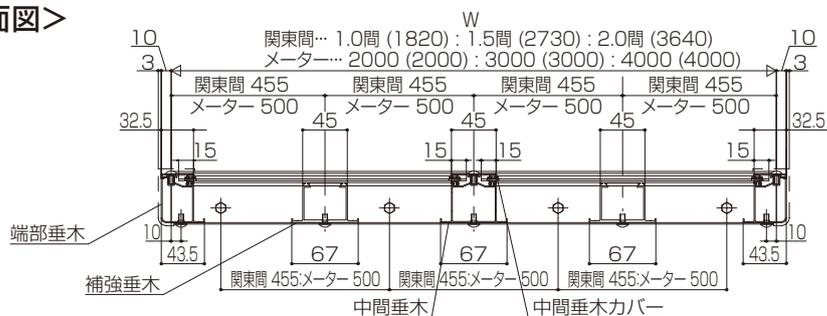


### 【RC構造】

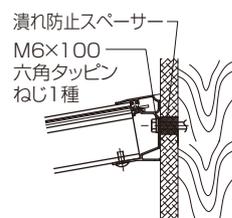


メートル 2000 ~ 4000  
※前杵の使い分けはP15を参照してください。

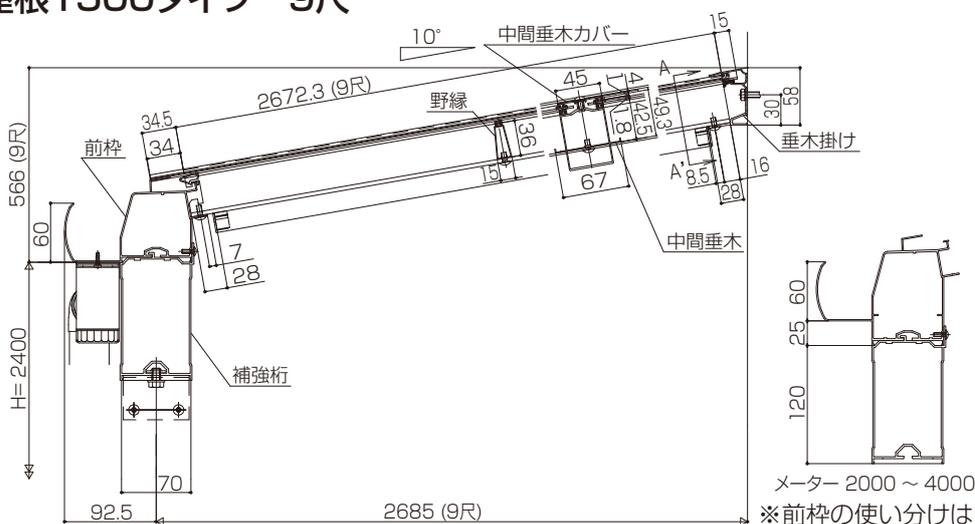
### <A-A'断面図>



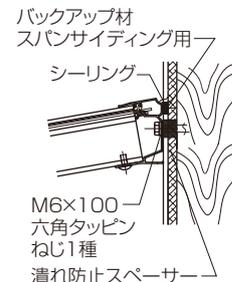
### 【サイディング構造】



## ●F型屋根1500タイプ 9尺

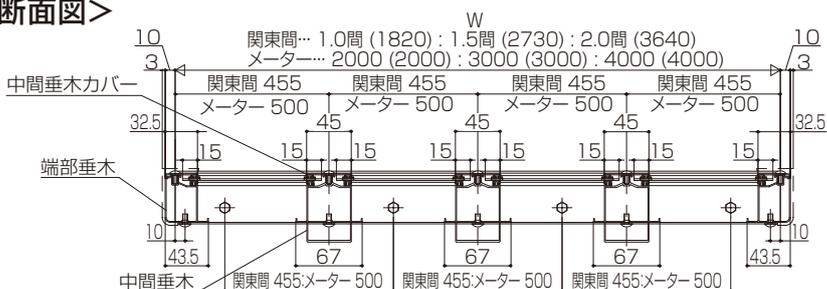


### 【スパンサイディング構造】



メートル 2000 ~ 4000  
※前杵の使い分けはP15を参照してください。

### <A-A'断面図>



株式会社 LIXIL

取説コード

M922

TOSMAN280A  
201508A\_1047  
201701B\_1047